臺灣日日新報

現代社會科學大辭典

現代は「社會科學」の時代である

本社が曩に時代の要求、科學の飛躍に鑑み社會科學大辭典を刊行するや、その清新、精緻なる内容と、平明、完美なる形式とは忽ち各方面の絶讃を得て、[illegible]

斯界の最高權威著名執筆

改造社

全國各書店で一齊に賣出しました

四六判　[illegible]

大寶典　どれでも撰擇は御自由

實業講習錄

今入會者には名著贈呈

一ヶ月分會費納入者に名著　建國の精神に還れ

三ヶ月以上會費納入者に名著　財界巨頭傳

市井奮鬪傳

起源と人間

奇談逸話集

金言名句の泉

春季新學期　入會の好機

甲種商業全科・講習三十四科目

會長　增田義一

八大特色

▲卒業が一年で早い
▲科目はスグ役に立つ
▲講義は平易で親切
▲獎學金を供す
▲役員は一流名士
▲信用は絶大
▲卒業者は日本一
▲會費が特別安い

帝國實業講習會

見本進呈

青春
老いざる可し
朝に一杯
夕に一杯

白菊葡萄酒

白玉ホワイトワイン

志らも毛・赤毛染

君が代

婦人は先づ白毛染

顔に白粉……

口に紅……

眉毛に眉墨……

髪の化粧は君が代から

君が代は……どんな白毛赤毛も脱洗ひせず すぐ染る、永くはげず、毛を傷めず、くせ毛チヂレ毛が直る 是非一度御試し下さい。

定價	
新小	二十錢
粉製	四十錢
液製	五十錢

全國藥店にあります

東京 淺草 本舗 山吉商店

●ガオカン服めば頭ハツキリ歯痛も治る●

レートフード

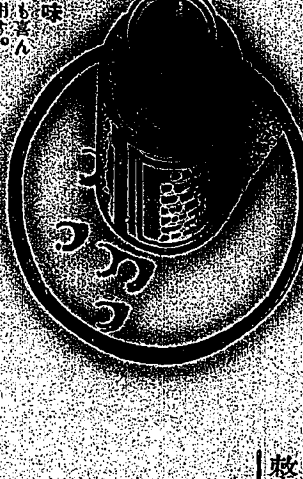
お肌の榮養です。

お乳です。

しかも、ほんの一滴で…十分です

一瓶は一家を朗らかにする美容料

東京　平尾賛平商店



甘美味　小兒も喜んで服用す。

腸疾患

治療と豫防に

整腸消化

ビオフェルミン

ビオフェルミンは腸管内有害細菌を殺滅し、腸機能を正常ならしむるほか、澱粉及蛋白質を消化する作用を有し、腐敗・毒素吸收による中毒症を豫防しますから腸疾患の合理的藥劑として全國醫家並に大病院にて賞用されてゐます

急性及び慢性腸カタル、消化不良、鼓腸、常習便秘、乳兒緑便、小兒下痢その他慢性腎臓炎、蕁麻疹、動脈硬化等の治療と豫防に奏効します。

錠劑と粉末の二種、全國知名藥店に販賣す。

發賣元　武田長兵衛商店　大阪市道修町

製造元　神戸衛生實驗所　神戸市二宮町

凡ての眼病に　しまずに良く効く

園藥アドラ

高峰博士發見　高貴藥アドリナリンを主藥とす

一ポンドのアドリナリンを得るためには一萬三千頭の牛の副腎を必要とされます

20錢　30錢　60錢

森島製藥株式會社

お茶代りに[illegible]の

芳香高く泡立ち良き

御園石鹸

大印滋養糖

牛乳やコナミルクで育てる赤ちやんが、可愛い顔のおちゝの成分がお母さんのお乳と違ふため [illegible]

[illegible]

株式失權公告

[illegible]

日支停戰問題は
壽府から上海へ復歸
十八、九日頃十九ケ國會議

【ゼネバ十六日發電通】イーマンス議長とドラモンド事務總長は午後四時半顏惠慶と會見十九ケ國委員の提案を提示南京と打合せの上受諾されたき旨希望した依つて日支兩國に異議ない限り十八、九日頃十九ケ國公開會議を開催、正式決定の段取となり問題はゼネバから上海へ復歸するものと見られる

大國側の主張が通る
十六日の非公開會議

【ゼネバ十六日發電通】今日の十九國非公開會議は結局日本軍の撤退時期は明示せず日本が平常狀態に回復すれば撤兵すると約してゐるその所謂「平常狀態」回復の開始時期に就ては中立國側の決定に待つといふ妥協案を行施する樣日支兩國に要求することに決定しこれに對する日支兩國の意向を訊した後委員會は來週再開に決した、尚討論中英、佛はランプソン公使の妥協案を支持しスペインその他の小國側はこれに反對したが大國側の主張が通つた譯である（[illegible]委員會はこのコムミユニケを發表した

十九ケ國委員會はイーマンス議長に日支代表と折衝して兩國代表をして具體的提案を爲さしむる樣[illegible]した

【ゼネバ十六日發聯合】十一時過ぎ開會の總會委員會は果然日本軍の撤收期日に關する問題が討議の中心となり相當激論に[illegible]居るものの如く討議續行中

【ゼネバ十六日發聯合】本日の非公開總會委員會は日本軍の撤退に關する總會決議を確實ならしむる目的を以つて約三時間に亘り日本軍の上海撤收問題を討議したが各委員の意見區々にして討議は大體に遷延した、結局同問題は現地當局に任すべしと云ふに傾いたものと見られる、斯くて會議は何等決定を見ず閉會し次回は來週開かれる筈となつた

日支兩代表と會見

【ゼネバ十六日發電通】十九ケ國委員會非公開會議は午後一時三十六分散會した、午後は再開せずイーマンス議長が日支兩國代表と會談することとなつた

長岡大使議長と會見

【ゼネバ十六日發電通】聯盟理事會日本代表長岡大使は十九ケ國委員會議長イーマンス氏の招きに應じ本日午後七時（日本時間十七日午前三時）から議長と會見することとなつた

長岡大使詳細に
日本の意向を說明
ドラモンド總長も諒解す

【ゼネバ十六日發聯合】長岡大使は本日午後七時より聯盟事務局でドラモンド氏と會見した右會見は約一週間に亘り上海交涉の實狀並びに滿洲に關する日本の意向を說明諒解を求めたがドラモンド總長は大體これを諒としたものの如く來週中に一應形式的に總會委員會を開き經過報告した後上海交涉の成行を觀望することとなる模樣である、滿洲に關しては支那調査委員長リツトン卿よりの報告を待つこととし總會では此の問題に觸れないものと見られてゐる、長岡氏は上海に關する限り十九ケ國總會委員會も[illegible]に推移する見込がついたので[illegible]巴里へ引返す筈

假草案を提示、協議す
日本は確定的草案提示を要求

【ゼネバ十六日發聯合】十九ケ國委員會議長イーマンス氏は十六日午後日支兩國代表と個々に會見し次回の委員會に提出すべき假草案を提示し日支兩國の意見を質して折衝を試みたが日本側は之に對し日本は既に確定的草案を示されんことを求め意見を[illegible]、又支那側は右草案は日本軍撤退の時期の明示なく之が決定は總會委員會に委ねあり殊に總會委員會は日本の一票に依り全會一致の決定を阻止し得るとの理由に依り拒否するに傾いてゐる、然しイーマンス議長が假案に關し政治的條件は附さるべきものでないと述べたのに對しては非常に滿足の意を表してゐる

けふ公開委員會開かれん

【ゼネバ十六日發聯合】本日の委員會にて小國側の數ケ國から日本軍の撤退時期をランプソン案の六ケ月から四ケ月に短縮するやう要求され四ケ月なら支那側でも承認すると思はれたが「平常狀態」に回復した場合に日本軍の撤退を[illegible]する中立國委員會を設置する案が勝を制した譯である、而して「平常狀態」の回復とは何を意味するかについては討議されなかつたが更に撤兵時期を明示する事は[illegible]だと云ふのが委員會の一般的感情であつたやうである。イーマンス議長が「平常狀態」と言ふのはボイコツトの中止を意味するものでないと言ふ點を明かにしたのは注目に値する。同委員會は中立國委員をして上海の狀態が日本軍の撤退を許し得るまでに至ると同時に之を監視せしめ且つ上海の狀態に付き時々報告を提出せしむる事に意見一致した、次にイーマンス議長は次回の委員會に於て決定すべき假の決議草案を明示したがボンタール氏の提議で決議草案を決定する前に日支兩國に諮つた方がよいと言ふに決定したので次回の委員會は多分十八日に公開を以て開き決議草案が日支兩方で受諾し得るものなれば之を表決する事になると見られてゐる、尚本日の委員會では總會決議案の第三項の各條項を當事國に強調すべきであると言ふ意見が一般に表示された

討論は上海事件のみ

【ゼネバ十六日發電通】十九ケ國委員會非公開會議に於てイーマンス議長は先づ前回の會議以來の上海に於ける事件の經過を說明し次で日本代表部より提出せる上海租界における支那學民の日本人傷害事件に關するコムミユニケを朗讀してから休戰會議の狀態に付き討議を開始したが午後零時半記者の探知せる所によると休戰會議は繼續中であるから委員會としては目下の所之に對し何事も爲し得ないとの結論に傾きつつあるとの事である而して討論は全然上海事件のみに限られてゐる

軍縮會議參列の
米國務長官壽府著、
『上海問題は討議しない積り』

【ゼネバ十六日發聯合】全世界の視聽を一身に集め本日午前當地に乘込んだ米國務長官スチムソン氏は記者に對し余は上海問題については何等討議しない心算であると語つた

【ゼネバ十六日發電通】アメリカ國務長官スチムソン氏は夫人同伴本日午前八時當地へ到着した氏は出迎へ記者に對し語つて曰く

余が今回壽府を訪問した第一の目的は軍縮會議に參列の爲めである、この軍縮會議においては吾人は何か有效な成果を上げる必要のある事を痛感する、而して余は軍縮會議その物に多大の期待を置くが同會議は徒らに約束するだけでなくその決定を履行せねば何等の意味を爲すものではない、米國の極東政策に就いては云はば余は直接これに關與する立場にない、それは本國政府において決定されてゐる十八日の一般委員會にはギブソン氏の代りに出る限りだが米出席全權としては依然ギブソン氏が當る筈だ、パリでは首相タルヂユその他フランス內閣員と會見懇談の結果大いに得るところあつた

ス長官がド氏と會談
ロシア代表とも近く會見

【ゼネバ十六日發電通】アメリカ國務長官スチムソン氏は十六日朝ゼネバに到着午後聯盟事務局を訪問し約一時間に亘り總長ドラモンド氏と會談したアメリカ國務長官が聯盟の門に足跡を印したのは聯盟の歷史始まつて最初の事である氏はホテルに歸つてからトルコ代表チユライツク・ラスト・ベイ外相と會見した右はス氏の希望に拘はらず日支紛爭に關し米露の接近を傳へらるる際ロシア代表リトヴイノフ氏と近く會見すべくトルコ代表はその間大いに斡旋すべしと云はれ頗る注目されてゐる

海陸兩路から入滿
顧維鈞政府に請訓中
調査團も漸く滿洲を認識

【北平十七日發電通】顧維鈞入滿問題に關し支那側では吉田大使の解決案たる

一、日本參與員は調査團の一部と共に陸路を執る

一、支那參與員は他の一部と共に海路を執る

の陸海兩路入滿說に贊成するもの多く顧維鈞は政府に請訓したと傳へられてゐる、本日中には決定を見る筈だが何れにせよ顧維鈞は滿洲附屬地內のみ調査團に隨行し滿洲國本土內には一歩も踏出さぬこととなるべく調査團も漸次滿洲國の實體に認識を深めて來た傾向がある

執拗な宣傳

【天津十六日發電通】リツトン卿一行に對する支那側の宣傳は頗る執拗で北支那各種の團體から調査團に出した陳情書、歡迎書、請願書等は既に一千部以上に達し團員等はその整理に惱らされてゐる

陸路入り主張の理由

【北平十七日發電通】聯盟調査團が飽くまで陸路入滿を欲する一主要原因は錦州視察が一行の重要プログラムに加へられてゐる爲めで殊にアメリカ側は往年の錦州交涉の關係もあり旁アメリカ委員マツコイ將軍は入滿コースが陸海兩路に分れた場合にも陸路を執り錦州視察の目的を達せんとする意向を持つものと解されてゐる

上海租界內の
邦人の被害
今尙每日一、二件

【上海十六日發電通】昨年十二月二十七日事變發生以來支那暴民の爲め邦人が租界內において蒙つた被害は左の如く今尙每日一、二件あり、邦人にとり共同租界すら安全區域と云へぬ狀態である

△共同租界死亡三、負傷八

△佛國租界死亡一、負傷三

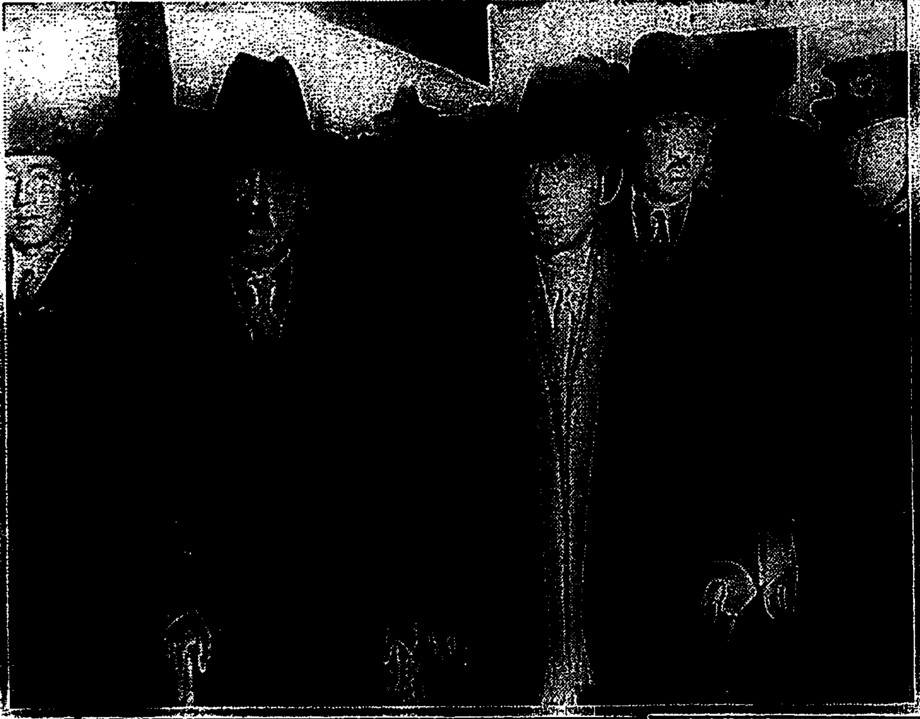
支那街で慘殺されしこと明瞭なる行方不明者四、死亡一名、右の內支那街は危險な爲め邦人は殆んど立入らぬので比較的少い、爾來事變發生以來日本に引揚げてゐた居留民約一萬人中十三日までに歸滬したものは僅かに三百九十名である

日支直接交涉勸告
支那代表顏惠慶に

【ゼネバ十六日發聯合】聯盟事務總長ドラモンド氏、總會委員會議長イーマンス氏はそれぞれ十六日午後支那代表顏惠慶を招致し支那が內政上の理由から上海の日支直接交涉を避くるは不可なる旨を說き交涉續行を進めたが支那はこれが受諾を澁つてゐる、然し結局聯盟の勸告に應ぜざるを得ないものと見られてゐる

列車顚覆事件に
非常な驚愕
共產黨機關紙が非難

【モスクワ十六日發電通】北滿鐵道（東支鐵）東部線列車顚覆事件は當地に非常な衝撃を與へてゐるが日本側が[illegible]共產黨の所爲なりとして居る事は日本軍部が好戰的事件を起す口實を求めてゐるものとして共產黨機關紙は日本の非理の[illegible]論說を掲げてゐる



松岡洋右氏上海より歸る

特派公使として上海事件解決促進のため出張の松岡洋右氏は十三日午前十時東京驛着の列車で歸朝した、驛頭には芳澤外相を始め多數の出迎へがあつた、寫眞は向つて左が（松岡氏右は出迎への芳澤外相東京驛にて）

義勇軍應募者
一千名に上る

【ロンドン十六日發電通】上海事件以來義勇軍を募集して日支兩軍の間に割り込み戰ひを中止せしめんと計畫してゐた元オツクスフオード大學講師モードイロデン博士は本日左の如く語る

義勇軍應募者は既に一千に達したから近く上海に行き市街の復興と難民の救濟に當ることになつてゐる

リツトン卿に
暗號電報到著
ブラゴエチエンスクから

【北平十六日發電通】聯盟支那調査團新聞班ベルト氏は十六日夕刻記者に對し左の如く發表した

委員長リツトン卿は今朝○○○よりの電報を受けた之は既に二千五百[illegible]に達し[illegible]到着してある目下暗號翻譯中であるが內容は新聞報道と大差なく發信地はブラゴエチエンスクとなつてゐる又入滿コースはまだ確定しないが問題は解決に近づいてゐる

調査團の入滿問題
依然捗らず

【北平十七日發電通】聯盟調査團の入滿コース問題は調査團側と日支兩國側の三者夫々デリケートな關係の許に遲々として進捗せず調査團側は依然陸路滿洲入りの希望を動かさぬが實際問題として聯盟秘書長ハース氏と我が吉田顧問、顧維鈞秘書官との間に大體の[illegible]が商議されてゐる、然しこれ等の空氣は頗る惡しく委員側の神經を刺戟せるやに見え日本に對し[illegible]自らの[illegible]を示して來た傾向がある

鈴木混成○團、弘前○團に復歸

【チチハル十七日發電通】弘前○團に復歸することとなつた鈴木混成○團は本日午前十一時より混成○團の名は消滅した譯である

中村少將麾下の○團
北滿○○へ向ふ
奉天市民の盛んな見送り

【奉天十七日發電通】姫路○團中村少將麾下の○團十九○○○は今朝七時後續部隊たる○○兵隊は午後一時五十分大連より來奉し午前[illegible]時及午後零時再び北滿に向け市民の盛大な見送りを受け北滿○○○に向け出發した

墺國中央銀行
支拂延期

【ウイーン十六日發電通】オーストリー中央銀行の對イングランド銀行負債（國際決濟銀行負債）九千萬志の支拂は三月間延期された、尚[illegible]手形交換所の設置協定が[illegible]及び獨墺兩國の貿易を平均せしめるまでドイツの對墺輸出品購入に當ることを取極めんとする[illegible]貿易上の協定交涉も目下交涉中

藤野氏急遽上京
明糖疑獄事件で

【東京十六日發電通】[illegible]多額の脫稅事件を傳へらるる明治製糖疑獄について現在何等その消息に接して居ないが藤野社長は十五日東京よりの飛電に接し[illegible]臨時重役會を迎へてから午後引返し十六日[illegible]急遽上京した[illegible]相當の[illegible]を要するであらう

福州の近情
十七日基隆入港の盛京丸が齎した情報

【基隆電話】十七日午前十時半基隆入港の[illegible]盛京丸で福州より引揚げた木原英夫氏が[illegible]內地人[illegible]左の如く語つた

福州より五、六十里離れた所に出掛けてゐる[illegible]兵部隊は多數の共匪のため數日前遂に一戰も交へずして武裝を解除されてしまつた、このため勢を得た共匪は[illegible]部のある漳州に攻め込んだがわからず同地[illegible]市民は戰々兢々附近は難を極め二千餘名の市民は廈門まで家財を纏めて避難し居で居る、漳州在住の英人宣教師六名は十四日廈門に避難し廈門の米國領事は米人宣教師を迎へに出して漳州まで出張した、現在の共匪の兵力は約一萬で漳州を攻めたてて張貞軍を殲滅せしむれば何時彼等の勢を以つて廈門に進入するやも知れぬ狀態にあり廈門は正に重大なる危地に直面してゐるわけである、尚同地在住の米國領事は十四日遂にランプソン公使に對して居留民保護の爲め軍艦派遣方を電請した、併し林司令[illegible]支那側の要人は廈門の地形よりして共匪は廈門に進入せぬであらうと觀測してゐる

政府は禁制品取締と財政救濟の一方法として[illegible]に對し[illegible]稅を課し十二萬四千圓の收入を目論んでゐた所、新聞の反對に遇ひ遂に有耶無耶になつてしまつたが表面には[illegible]全然解決には至つてゐない[illegible]內地人婦女子は[illegible]大部分引揚げた、[illegible]には目下[illegible]が共匪討伐の名目で駐屯してゐるが多數の軍隊を維持するためさらでだに財政困難な省政府はいよいよ困り果てて一般に赤化恐怖してゐる

脫退の赤松一派
新黨樹立の準備を進む
新國家社會主義の旗じるしの下に

【東京十七日發電通】社民黨を脫退した赤松一派の新國家社會主義新黨樹立準備會は十六日午後二時開會、赤松、小池、[illegible]氏等十五名の準備委員を選任した、十五委員は引續き準備委員會を開き各國大衆黨に新黨樹立交涉を行ふこと各地方にも準備會を開くことを決定した

社民黨の殘留組
大衆黨との合同可決
書記長片山哲氏以下各役員決定
新陣容をととのふ

【東京十七日發電通】社民黨殘留派の本部派は十六日午後二時中央執行委員會を開き赤松派脫退後の措置を協議した結果、書記長片山哲氏以下各役員を決定し、全國勞農大衆黨への合同提唱の件を可決した片山、西尾氏其他七名を合同委員に選任し合同委員は直ちに三輪大衆黨書記長を訪ひ合同を勸說した

遞友同志會
總同盟より脫退
單獨組合となる

【東京十七日發電通】遞信省內に本據たる組合兼遞を有してゐる勞働總同盟の遞友同志會は今回の社民黨分裂を機とし總同盟より脫退し單獨組合とすることに決した

校外監督打合會議

臺北州下中等學校校外監督者の打合會は十六日午後一時から大稻埕[illegible]にて[illegible]、女學校、大學、商業[illegible]等をはじめとし州下各中等學校教官教師四十名出席、[illegible]臺北市警察課長[illegible]氏の不良少年の現狀及び臺北州警務部花崎健太郎氏のダンスホール及び學生風紀の問題に關する講話あり各校提出の協議事項について夫々協議をとげ午後五時閉會した

高雄市役所の召集事務檢閱

【高雄電話】高雄市役所の召集事務檢閱は十七日午前八時四十五分より行はれ十時二十五分終了した檢閱官は軍司令部西脇少佐で當州よりは畑井地方課長、市村兵事主任出席した、その成績は極めて良好で檢閱官より褒詞にしてかつ[illegible]確實なりとの講評があつた

堀田次官、西村參與官上海へ到着

【上海十七日發電通】堀田海軍次官、西村同參與官は十七日午後三時長崎丸で上海着[illegible]ホテルに入つたが海軍各部隊を慰問の上二十二日發歸朝の豫定である

人事

▲水越幸一氏　上京中の所十九日入港朝日丸にて歸臺の筈

▲今井明氏（今井化學研究所長）十八日南部へ

▲陳逢源氏　臺灣新民報經濟部長として入社

▲東鄉元次郎氏（本社基隆支局長）

會事

▲臺北國文談話會　十八日午後七時から本社三階にて例會開催、[illegible]今回號を[illegible]と定めた

◇シナチク◇

「民の聲」を[illegible]聰命になつてゐる[illegible]▲臺北州知事が去る十五日[illegible]總督時代の知事がまだ一度も視察したことのない臺北州川端町の向ひ側にある中和庄の視察をやつた▲何しろ開庄以來知事の正式巡視は初めてだといふので庄民の喜び方一通りでなく沿道には我らの知事さんの顏を見たいと人垣を築きとてもドエライ歡迎振りに中瀨君も聊か面喰ひ氣味、庄役場で一通りの行事が濟んでからは庄民や庄の有力者から陳情やら嘆願やらが行はれた聞いて見ると人に同情に價するものもある▲[illegible]雨期の新店溪の水害を免れるために臺北市に屬する川端には堅固な護岸工事を施してあるので近年水害は少ないが反對側の中和庄はこれがために庄の七部までは災害を蒙り美田も流されて川底となる有樣、だから要所要所に護岸を施して貰ひたいとの陳情▲モウ一つは同庄は蔬菜の產地で之が消費地に一日千五百人からの人が新店溪を渡つてゐるが渡船では不便で時々は川止めに遇ふから橋を架けて頂きたいとの切なる陳情に知事もスツカリ同情し財政の都合さへつけば何とかしてやりたいと云つてゐるさうだ▲知事と云へば臺南州の今川知事も就任してから[illegible]であつた仕事を片つ端から性急に片付けだし[illegible]臺南大排の總會とか州[illegible]とか主なる所の巡視とか、セツセと片付けてゐる、齒切り「スピード式州治」振りを見せてゐるのださうだ▲之も今川君の性格から自然に來る所だらうが、實は臺灣には此の齒切れのよい仕事振りのスピードアツプが前から必要とされてゐたものだ、各州の知事諸公も[illegible]オリヂナリテイを出して大いに州治の實があがるやう奮發するさ。

産業ページ

立體的に伸びる 新竹州下の水稻作

競作田の成績、

新竹州にては米の增收を圖る爲昭和元年桃園郡を手始めに各郡に水稻競作會を組織せしめ指導奬勵に努めた結果茲に[illegible]を得るに至つた昭和三年度は未だ全部終了を見ないから五年度の實績に就て新竹州の甲當り收穫高を述べて見たい、先づ競作田の甲當り收穫高を示せば左の如し（單位石）

[illegible]

普通田 の甲當平均收量と比較するに普通田を百とすれば競作田第一期作は桃園一三〇、竹南一三五、竹東一三〇、苗栗一四八、大湖一四〇、第二期作は桃園一二五、竹南一二〇、竹[illegible]新竹一四三、中壢[illegible]

苗栗郡 [illegible]圓山にかて百十三石と云ふ記録[illegible]同郡普通田の平均二十四石から見れば四倍強の增收で新竹州下の水稻作は立體的に充分伸び得る事が明らかにされた、更に轉じて右の甲當收支計算を見るに籾百一石五斗七升五合の價格九百三十一圓[illegible]、藁四千八百斤、十四圓四十錢を合し收入九百四十五圓[illegible]

支出は 苗代費五圓二十五錢、整地費十[illegible]五圓、肥料代六十四圓三十錢、挿秧費十圓、除草管理費十一圓七十五錢、收穫乾燥費七圓、小作であるから土地資本利子を見ない代り小作料と公課負擔を百六圓八十三錢と見て合計二百十六圓四十三錢差引七百二十九圓三十六錢の利益となる一般農家が悉く合理的に努力しさへすれば農村不況の聲は無くなる譯である

強健な 苗を作つた[illegible]

[illegible]

三要素 の配合から[illegible]

[illegible]

將來の一名物 基隆郡下の『雲丹』

製法も製品も改良され

昨年の産額一千二百斤

基隆郡下にかて[illegible]地方は雲丹の産出を以て[illegible]

技術の幼稚 な[illegible]

[illegible]

小型瓶に變へる [illegible]

海運諸團體 解散見合せ

【大阪十七日發本社特電】[illegible]

臺灣と關係深い イマヅの四製品

蠅取粉、殺蟲劑、芳香油、蚊取線香

原料は皆樟腦及その副産物

[illegible]

有利な副業 として[illegible]

内外糖業の受難と 砂糖關税の引上要望

八、九年期の原料政策と共に

本島農民にも利害關係がある

[illegible]

特別議會 に[illegible]

世界經濟 の不況深刻化に[illegible]

産糖額は 年々增大し[illegible]

臺南小作慣行改善

州農會も參加し

[illegible]

調査研究 [illegible]

改善事業補助 [illegible]

優良者表彰 [illegible]

巡回農事講話 [illegible]

蓬萊米

在來米ご値鞘案外少い

[illegible]

産業 [illegible]（石川生）

内地の財界事情に比し 本島は寧ろ幸福

併し戒心善處を要す

關西 方面に[illegible]

臺銀 の[illegible]

凶作 の爲めに昨年[illegible]

安全 [illegible]

財界悲觀 人氣の爲め[illegible]

最も苦痛 [illegible]

中双五盾 で[illegible]

和蘭及爪 [illegible]

各國の自 [illegible]

我が糖業 の[illegible]

犧牲を拂 ひ[illegible]

基隆郡雙溪公學校の 雙公模擬購買組合

産組の思想を兒童に注入

學用品の購入合理化

[illegible]

指導奬勵を [illegible]

學用品が從 來[illegible]

剩餘金は積 立て[illegible]

室素協議會

不況對策

【大阪十七日發本社特電】[illegible]

生命保險

契約高增加

[illegible]

全國代表的臨床大家の御指導御後援になる

ラヂカの 國民健康增進運動

帝國現下の國難に際し眞に富國強兵の實を發揚せんには先づ以て國民が常に健康を確保し[illegible]

全國代表的權威ある醫家はラヂカの藥効の顯著なるを認め之に依る國民健康增進運動に絶大の御指導御後援を賜る

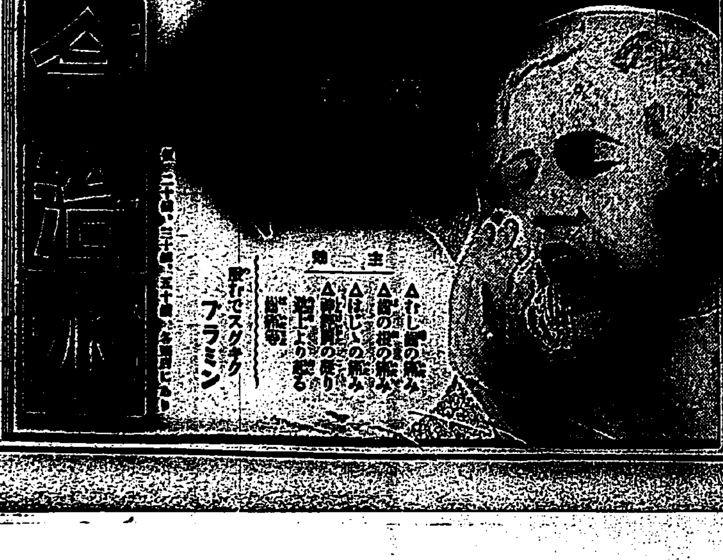
御指導者芳名（イロハ順）（其一）

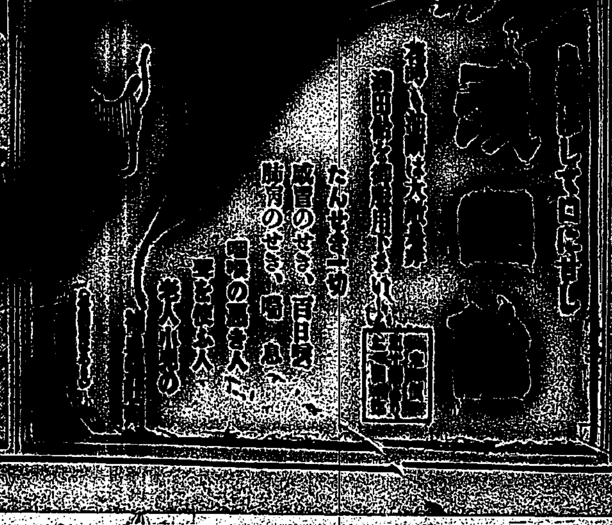
東京府 大阪府 京都府 名古屋市 福岡市 仙台市 金澤市 廣島市 岡山市 宇都宮市 前橋市 [illegible]

成分 ヌクレイン酸 グリセロ燐酸 カルシウム 炭酸マグネシウム 弗化カルシウム 硫酸マンガン 〇・一%ワニリン 白糖 砂小麥粉末

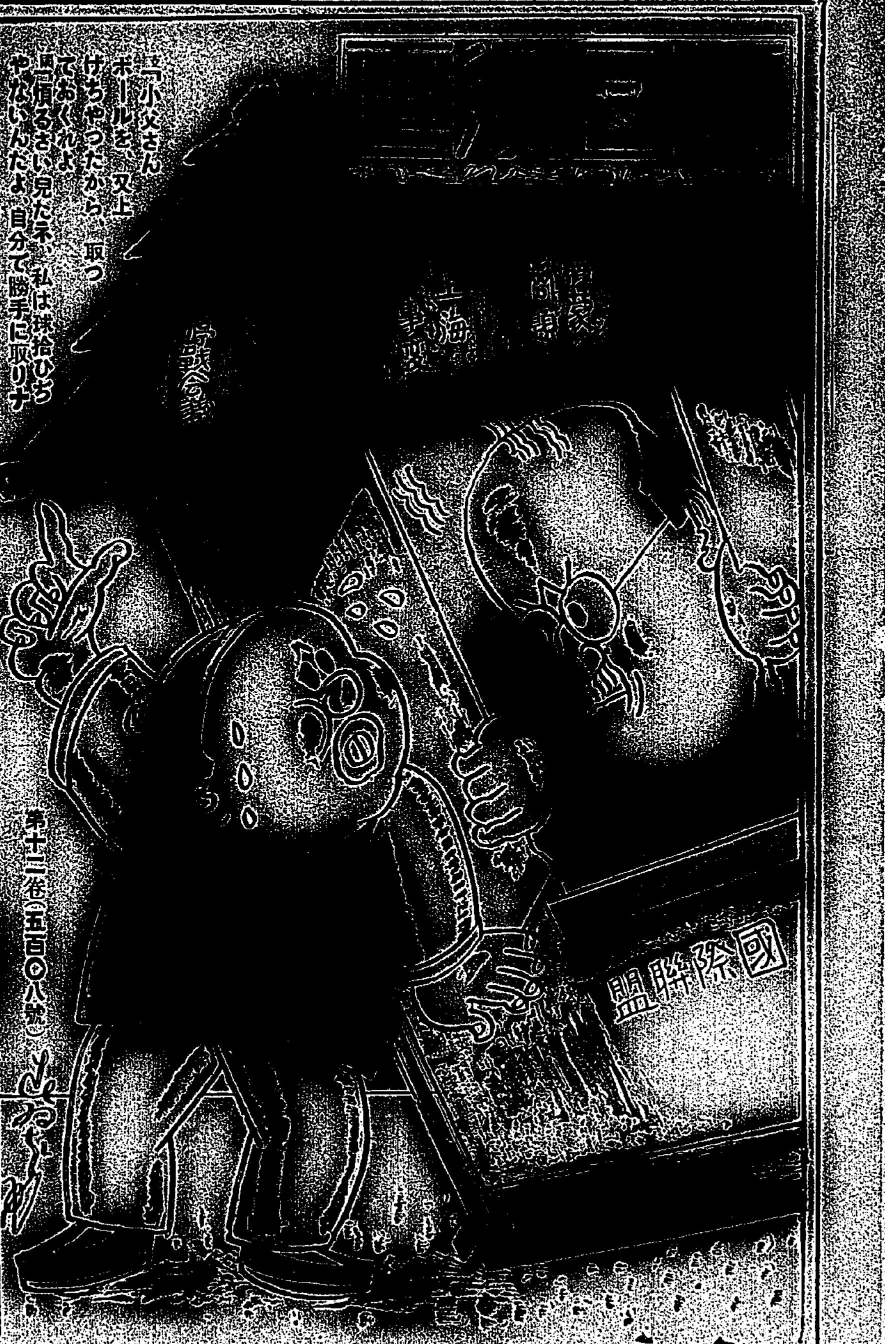
ラヂカ適應症 [illegible]

東洋一手發賣元 東京芝區芝口一ノ三 復興ビル 小菅商會藥品部



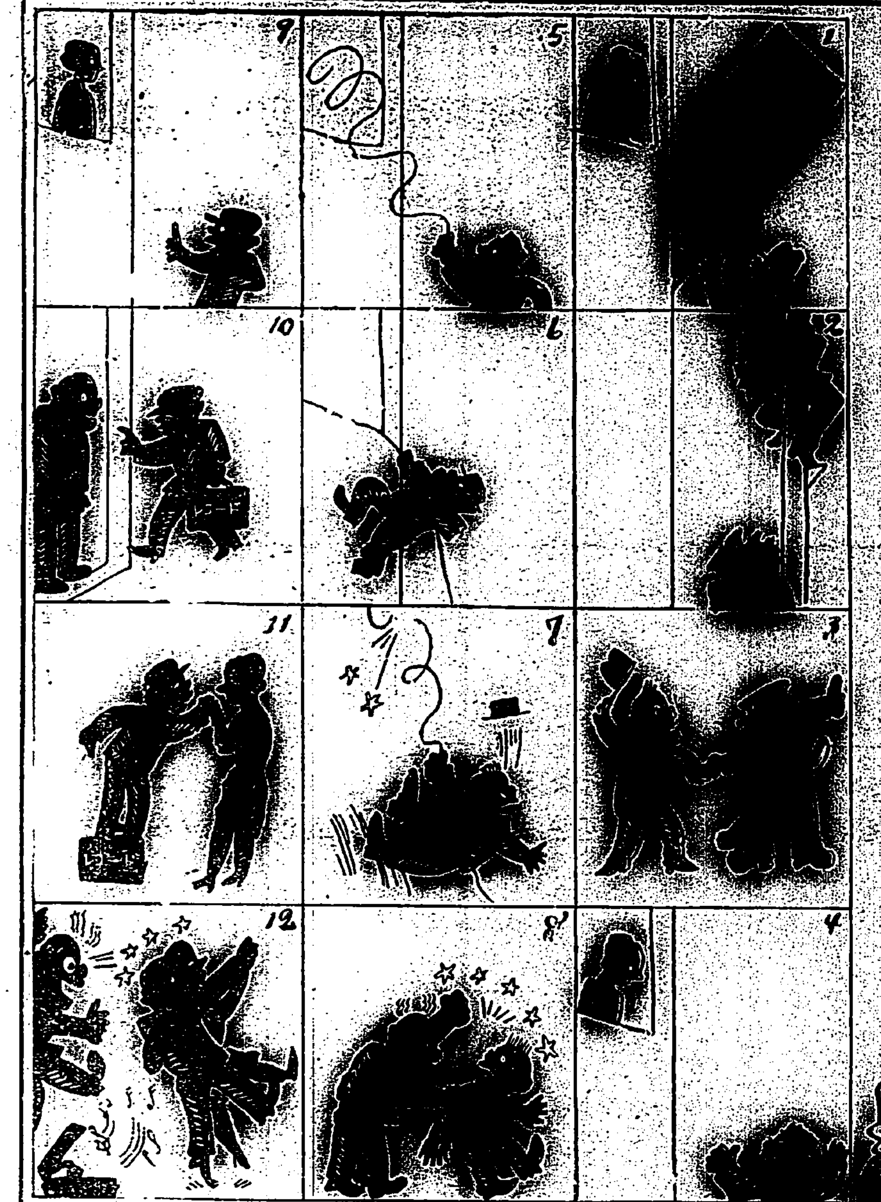

たんせき、喉管のせき、百日咳、喘息
老人小兒の

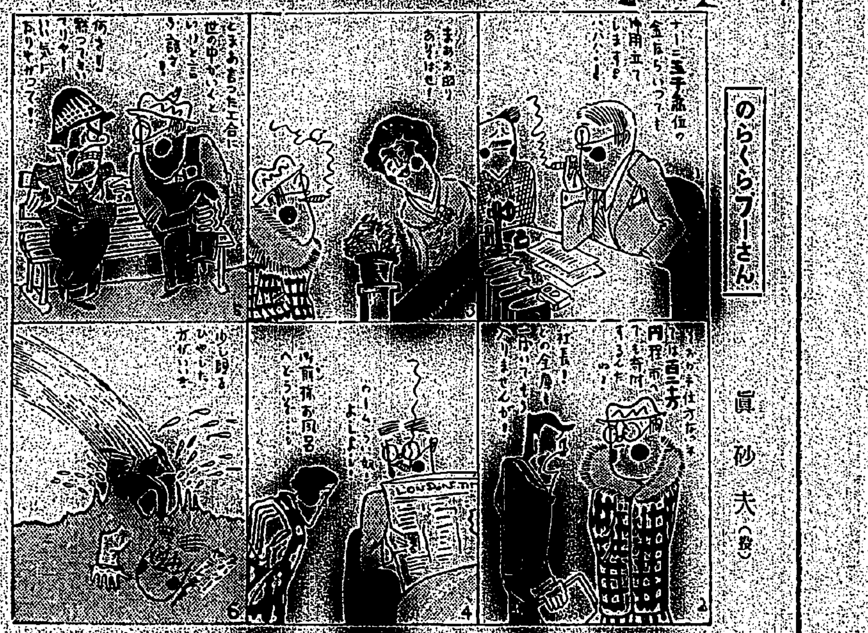
ツバメ石鹸
ツバメは一直線に飛ぶ
石鹸をお求めになるなら
ツバメ石鹸を一直線に！
正價一個十錢


支「小父さんボールを、又上げちやつたから、取つておくれよ
國「煩るさい兒だネ、私は球拾ひぢやないんだよ、自分で勝手に取りナ
國際聯盟
上海事變
停戰會議
第十二卷（五百〇八號）

特價提供品
かりなつちやたの

▲臺灣での眞の花見
ヘタ子「花見花見なんて、お前ここで滿足していらつしやるの
山田「だつて、他に咲の花を見るところはないぢやないか




のらくらブーさん
眞砂夫（作）
ナニ五千圓位の金ならいつでも御用立てしますハハ……
まあお困りありませんか
何を！黙つてきいてりやいゝ氣になりやがつて！
社長！
ウーム よしよし
少し頭をひやしたがいゝ

女給オンパレードの公演

甲「エミ子、テル子、ヨシ子、トシ子——

乙「なか〳〵浮山、お顔染ですネ

甲「何アに、何處のバーでも、女給の名はきまつてますからナ

丙「ヨウ〳〵、イーゾ、イーゾ

甲「貴君は、バカに賞めてゐますが、そんなに、あれが、よいのですか

丙「否、イーゾ、イーゾ、モウ、イーゾのモーを、拔かしました

春は長閑ない
ナメ子「役郎、取つて頂戴よ
丹「花など取つたら、それこそ大變

對十九國委員會
我代表部態度決定

十六日壽府電。我代表部。十六日午後九時協議結果。決定日本態度如左。

一、委員會若作妨害現地交涉之越權的行動。卽欲出以斷乎處置。

一、小國人或小國。若以顧維鈞問題。○○○逃亡問題。欲干涉滿洲問題。而私策動時。卽以爲無視中國調查團之妄動。斷乎排擊之。

上海停戰會議
長岡大使通牒

十五日壽府電。上海停戰會議所關四月十四日長岡大使對理事國通牒。本日發表如左。停戰會議最難關之日本軍撤收時期。日本不能先爲明示。然中國强要之。其責當由中國負擔。又大同會議期日。至今尚不能決定。雖有此情勢。然日本鑑於中立國好意的努力。協定近合成立。又高唱本問題。須由現地關係當局。交涉而解決之。

調查團
十八晚抵大連

十六日大連電。聯盟調查團。十八日早朝。按乘我驅逐艦。自大沽發。夕刻抵大連。

召松岡氏
聽取上海事件

十六日東京電。天皇陛下來二十一日午後二時。將於宮中召松岡洋右氏。聽取上海事件。事料十六日發表。

中壢郡下
早稻耕況
一部重植

中壢郡下。早稻耕況。蓬萊種于一月上中旬播種。在來種于一月中下旬播種。前者于二月下旬至三月上旬。而後者自三月中下旬。各行移植。其後因氣溫急下。在來種苗腐敗。至四月間。海岸一部及山間地方之腐苗。全部改種蓬萊種。從來于播種後。爲天候不順。稻苗枯死重播者有之。而移植本田後再植者。周稀見其例。若此後天候順調。或見回復。亦未可知。唯現在耕況非良好者。中壢郡耕作甲數。蓬萊種一萬四千八百八十九甲。在來種四千一百二十三甲。九糯二千二百四十四甲。計二萬千二百九十六甲。較之六年度。在來及九糯各減少。唯蓬萊增二千八百餘甲。扣除外增加七十甲。而蓬萊之品種別。愛國四、八三〇甲。嘉中六五號二、四九六甲。旭三、九〇〇甲。龜尾一、八〇〇甲。晚二號一、〇七〇甲。其他卽嘉中十二號。中村、愛國、上川、晚山等。

臺北三高女將移轉
市民望照舊處
移壽小學校而擴張之

臺北第三高女。校舍與壽小學校隣接。非常狹隘。裁縫教室理科教室運動場皆不足。而東西南三方面又是街衢。已不能增築。小野校長。自大正十四年著任以來。屢議擴張。每年計畫。而州當局皆置之。致難實現。今春來經已相地於三橋町葬儀堂後面水田約一萬坪。一月下旬卽與土地所有者交涉買收一坪八圓。地方民一聞此耆。皆大驚愕。僉謂校舍若狹隘。不得不移。然三高女爲島人本位學校。若移轉於近郊。則婦女通學跋涉。頗覺困苦。一般頗爲憂慮。總合萬華有識階級意見如左。

高女移築地址。買收經已成約。若本年州協議會協贊。則來年度經費當得交付而買收之。至於建築校舍。落成授業尚須五七年後。現在校舍過狹。而面積猶不及壽小學校。旣無可擴張。勢必另籌他策。現在移轉內定地。與三板橋火葬場毗連。附近又是叢葬處。生徒日々出入其間。精神上不無打擊。若得以壽小學校。讓於高女。而小學校另籌建築於他處。同一般之希望也云。

產糖大增
臺南州下改良廍

臺南州下。改良糖廍中。新營郡陳按察。十六郡鳥涂子。均己完工。消費原料二千一百四十四萬二千四百四十斤。製糖二萬八千六百三十五擔。步留一成三分三厘半。較諸前年消費原料增五百九萬九千一百七十斤。製糖增八千百八十七擔云。

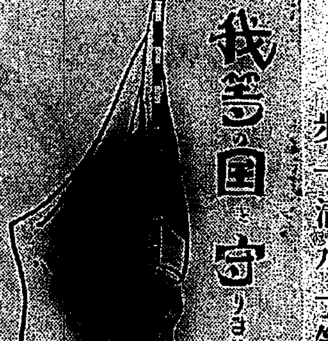
社民分裂兩黨
赤松派通告脫退
片山松岡派協議合同

十六日東京發電通。社會民衆黨擴大中央委員會。十五日午前十一時。在芝浦海員組合開會。安部黨首以下。全國中央委員百十一名出席。討論國家社會主義新黨樹立之赤松派案。依綱領合同論之松岡片山派案分爲兩派。討論結果。末幾採決。六十一對五十三票。片山案以多數可決。赤松派敗北。午後十時半散會。過去六年間。我無產陣營。獨樹一幟之社民黨。茲已分裂。赤松派更欲協議而脫退。將請告於安部黨首。一方片山松岡派。別行協議於勞農大衆黨之合同問題。

臺北市幼兒
選奬會

既報由臺灣社會事業協會主開乳幼兒選奬會。臺北市。擬于來二十四日午前九時起。至下午四時。在愛國婦人會。臺灣支部構內。兒童健康相談所開會。屆日有臺北醫院安井小兒科醫長。渡邊臺北市衛生課長。臺北醫師會長及市內小兒科醫師等二十名出席。希望多數應募。但要住于市內及生後未滿一年之幼兒。就中該選奬會推薦優良幼兒于臺灣社會事業協會。由市尹贈呈以市尹賞云。

國防宣傳圖案
一等軍隊之部
步一清水一等兵



八斗分教場
昇格公校
祝賀會籌備

北斗郡二林庄丈八斗分教場。夙因庄民熱心。開庄民大會。運動昇格獨立。至本年三月二十四日。得州當局認可。已誌前報。該校主任山田氏。亦同時昇進爲同校校長。故該地陳梓成。陳勳。林沭。陳天賜。林看。陳田等諸氏代表祝意。特出爲發起。定來二十二日。午前九時在同校盛開祝賀會。順開生徒體育會。現經發束請諸關係當局並一般父兄臨席。是日兼開演臺灣戲。以助餘興云。

自動車衝路樹
乘客重傷

新竹州竹南郡頭分庄田寮路中。去十五日午前八時。有陳開俊操縱竹南自動車。載乘客七名。往南庄。不前記路中衝突竹木。乘客新竹市東門人。洪仁發外六名。各負重傷。現在新竹醫院及頭分公醫手治療中云。

翰墨因緣

▲彰化崇文社第百七十一期課題。並附屬新港詩吟社第四十一期課題。經楊星亭先生評選。發表如左。

文題。超度有無說。一臺南韓承澤。二文山文淵生。三彰化白貞。四臺北卓朋紺。五楊梅曾鴻楨。六竹山張達修。七中壢古炳。八新竹鍾泉浴。九彰化白貞。十楊梅古貞興。十一中壢彭祝堂。十二大屯斌宗。十三臺南濟隱。十四臺南韓承烈。十五浙江林瑟伯。十六臺南城煥生。十七臺中其眞。十八臺中其眞。

詩題。一楊梅曾鴻楨。二同人。三楊梅劉元和。四楊梅曾鴻楨。五中壢古炳。六草屯林汝璇。七竹山張篸川。八同人。九中壢古炳。十高雄鄭成家。十一中壢彭祝堂。十二草屯林汝璇。十三楊梅曾鴻楨。十四後壠劉毯順。十五楊梅劉汝清。十六臺南韓承澤。十七楊梅劉元和。十八楊梅劉增金。十九臺南韓子明。二十楊梅劉汝清。二十一同人。二十二後壠劉毯順。二十三中壢古炳。二十四楊梅劉增金。二十五楊梅劉汝清。

臺南
大圳工事

嘉南大圳組合所屬水路之濁幹線。及烏山頭南幹線中之各幹線支線。有崩塌故障處。須加修造。故自三月來休止通水。從事於補修中。現一部。已將告竣。濁幹線。豫定由五月一日。南幹線按六月一日重行通水灌漑云。

考運轉手

臺南州警務部。本屆自動車運轉手試驗。定自十八日起施行。其技術試驗。擇田町廣場。乙種及追加者。自十八日起四日間。甲種則二十三日。學科試驗。二十三日。將於州警務部講習室舉行。今回經明投考者頗多。大部爲州下各營業線之車掌或助手及講習生云。

是々非々

聞臺北市內某町。甲乙丙三人。合組織一協會。向街中各戶。强募捐金。其名義爲求平安熱鬧。各戶每人。要捐九錢。此不景氣深刻中。貧民無米可食。況捐金乎。所謂凡人心存誠敬。雖二顧商家。亦可。不上當。多耗費用無益也。（米人非之）某樟腦詰所員。外出飲酒歸宅。與其妻口角。服樟腦油護死。噫如是則君眞辭矣。（香莫鶴險丁）端方某訓導。此回之自發的退職。秋員爲內地可惜也。（祝前途成功）鹽埕町派出所之工事。固爲必要。町民深望。唯取堅牢。不可過於華美。而落成式亦以從簡爲宜。（負擔能力問題）閱貴報四月五日夕刊。載基隆小籍台館。改委員制。及新選役員。而主動者。指將余名加入顧問之內。余於台館之事。早不與聞。故改制及選舉如何。亦所不知。對於顧問之職。絕無承認。隨此聲明。望依例取消。（陳彩鳳）

會事

▲新竹州。定來二十一、二十二兩日。均午前九時起。假州廳會議室。開畜產事務磋商會。二十三日午前九時起。於新竹市湖雅名場。開畜產研究會。

人事

▲赤石定藏氏。十七日來臺。

▲川添新營郡守。客月十四日。出張內地。搭十七日基隆入港便輪歸任。

ラヂオ欄

今日の番組　J・F・A・K　四月十八日(月)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答△ラヂオに電話が混入いたしますか?△ニュースなどによく出る「國際會議」「白色テロ」といふ言葉に就いて

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△ハムと野菜のサラダ　臺北第三高等女學校　伊知地たつ

【一一・〇〇】日用品小賣値段（臺北）臺北市公設西門市場發表（臺南）臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）獨唱と二重唱　一、歌劇「アイーダ」凱旋の歌ひ（ヴェルディ作曲）ローザ・ポンセル　二、歌劇「椿姫」戀のめざめ（ヴェルディ作曲）ルクレチア・ボリ　三、歌劇「トロヴアトーレ」ミゼレーレ（ヴェルディ作曲）フランセス・アルダ、エンリコ・カルーソー　四、歌劇「トロヴアトーレ」吾等の山へ歸らん（ヴェルディ作曲）シューマン・ハインク、エンリコ・カルーソー　五、歌劇「ミニヨン」子守唄（トーマ作曲）六、歌劇「魔笛」鳥刺の歌（モーツァルト作曲）エツィオ・ピンツァ

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【五・〇〇】子供の時間（仙臺）（臺北のみ）兒童劇「謎語」（佐々木[illegible]作）JFAK子供會

【五・三〇】通俗天文學講座（臺北のみ）第五講「動く星と動かぬ星」日本天文同好會幹事　見元了

【六・〇〇】子供の時間（臺北）童話「奉天の虎吉」田ケ谷元三

【六・三〇】經濟ニュース（東京）

夜間の部

【七・〇〇】ピアノ獨奏（東京）アレキサンダー・ブライロフスキー　一、夜想曲變ホ長調（ショパン作曲）二、圓舞曲變イ長調（ショパン作曲）三、前奏曲嬰ハ短調（スクリアービン作曲）四、練習曲嬰ニ短調（スクリアービン作曲）五、軍隊行進曲（シューベルト作曲、タウジッヒ編曲）六、火祭りの踊り（ファリア作曲）七、森のささやき（リスト作曲）八、ハンガリー狂詩曲、第六番（リスト作曲）

【七・四〇】小唄（東京）「曲目未定」唄岡田米子、三味線佐橋榮子

【八・〇〇】講談（東京）「曉星五郎」寶井[illegible]

【八・三二】[illegible]

【八・四〇】映畫物語「鐵條網」解說勝山華城、伴奏細田管絃樂團

【九・三〇】時報氣象通報臺北測候所發表△今日のニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示事項告知事項△明日のプログラム發表

映畫物語

パラマウント特作　ポーラ・ネグリ主演

鐵條網（午後八時四十分）

歐洲大戰の陰に潜む　國際愛のものがたり

解說　勝山華城
伴奏　細田管絃樂團

佛蘭西のノルマンディーにモナ・モローといふ娘があつた。父親のジヤンと兄のアンドレとの三人暮しで何不自由なく農事に勵んでゐたが、然し一九一四年の八月に世界大戰が勃發するや、兄のアンドレは戰場に出發、後にはモナと父親だけが殘つた。所が其後間もなくモナの家の屋敷は、政府の命令で獨逸俘虜收容所となり、獨逸兵が數多く送られて來た。獨逸兵に對するモナの憎惡と侮蔑は益々ではない。然し毎日彼等を腑つて行く中には何時となく彼等を憐れむ心がめいて來るのであつた。殊にオスカーには何んとなく注意を惹かれてゐた。幾月か經つて兄アンドレの戰死が報ぜられた。父のジヤンは力を落したが、モナも亦今更にドイツ兵に對する憎惡の念の新になるのを覺えた。然しモナはオスカーを愛せんとして愛し得ない惱みに悶え苦しんでゐたのである。或る夕方俘虜收容所の番に當つてゐた佛蘭西の伍長がモナの色香に迷つて無理やり彼女の部屋へ闖入した事件が起つた。其の時捕虜のオスカーは見かねて伍長を倒したのであつたが、その爲に彼は軍法會議に問はれ死刑に處せられんとする所をモナの證言によつて助けられ、僅か三ヶ月の禁錮で事件は一先づ落着したのである。然し此の事件があつて以來モナは甚だしく附近の人達に憎まれる樣になつた。佛蘭西人が佛蘭西人をかばはず返つて敵である獨逸人をかばつたが爲めである。又度々モナに求婚してその度に跳ねられてゐたピエール・コルレといふ男が復讐は此の時とばかりにモナの惡口を觸れ廻つた爲めにモナは益々附近の人から爪彈きされる樣になつた。やがてクリスマスが來た。父はモナとオスカーの戀に氣付いて驚きの餘り此の世を去つた。そしてその悲しみの涙未だ乾かぬうちに附近の者はモナの家に押し寄せて「獨逸の兵と別れるか、さもなければ出て行け」とモナを罵つた所が此の騷ぎの最中に戰死を傳へられてゐた兄アンドレが盲目となつて我家にたどり着いた。そして近所の人々の怒りと罵りを制しながら、おもむろに戰爭の敵と愛の敎義とを說いた爲めに逆にモナとオスカーの戀は許されて、オスカーは其のまま佛蘭西に止まる樣になつた。以上が此映畫「鐵條網」の梗槪である。パラマウント社の特作品ポーラ・ネグリの主演映畫である。解說の勝山華城氏は北海道出身[illegible]にて說明界に入り、札幌の松竹館などを經て、北海道各地、樺太等を巡つて今は新世界館にて人氣を得てゐる人である。

映畫物語解說　勝山華城

ピアノ獨奏【午後七時】

アレキサンダー・ブライロフスキー

近來にない素晴らしい放送である。現今世界に輝かしき存在として喧傳されて居るロシアの天才的ピアニスト、若きアレキサンダー・ブライロフスキー氏が花の三月に來朝して、東京を初めとして各地にて劃期的なセンセーションを呼び起した氏は、何れ東京の放送局より放送するであらうといふ事は期待されてゐたが、遂に實現して今日午後七時より約四十分に亙つて全國に中繼される事になつたのは洋樂ファンへの悦ばしき賜物であらう。ブライロフスキー氏は一八九六年二月十六日露西亞キエフ市近くのドニエープル河の邊に生れた。幼時から河に浮く船を見、就中、機械の怒音雜音に非常な興味を持つてゐたが、或時彼が自宅のピアノを弄した事が父親を驚喜させた。父といふのは有名な音樂教授で、息子の藝術的才能を知つた。後にブライロフスキーはキエフの音樂學校に入學し十四歲まで研鑽を受け、後ウィーンに行き、當時世界に列びなきブゾウニに私淑して巴里に行つた。一九一九年四月巴里に於て光輝あるデビューをしたのは樂壇への首途であつた。彼の比ひなき技巧、如何なテンポの早い所でも飛躍するその指さばきは誰をも二の句の出ぬ程である。その間に醸し出される若々しいニュアンスは恍惚とさせられるものがある。その演奏のあざやかな表現、どんなに少さな音でも消えて行かない又淀まぬフォルテ、無雜作の中に注意されてゐるペダルの使ひ方などは實際此の若さで「技巧にかけては世界一」と言はれ「ショパン彈きとして第一」と謂はれるのも全くうなづける。近代的の曲の解釋も極めて鮮かである。今日の曲目は次の通り。まづショパンもの三曲。近代的な色彩を發揮するスクリアビンのもの二曲。シューベルトの軍隊行進、南國の香り高い魔術的なファリアの火祭りの踊り、最後にリストの代表的作品二曲である。春の一夜を樂しむに適しい曲の選び方。今宵こそはブライロフスキーの妙なる音の饗宴を聞き得るよき日。

家庭百科問答【午前九時三十分】

▲ラヂオに電話が混入いたしますか?

▲ニュースなどによく出る「國際會議」「白色テロ」といふ言葉について

第一のお答へはラヂオに關する問題で、第二は近頃のニュース新聞記事等で度々耳にし眼にする言葉の解說です、ロンドンに開かれた國際會議だとか、又は上海に於て日支間の興亞會議を開く提議がなされたとか、或は近頃の白色テロの横行は、など盛んに用ひらるる言葉です

晝間娯樂時間【午後零時二十分】

▽獨唱と二重唱

今日のレコードは世界第一流の歌手によつて唄はれた歌劇の中の獨唱と二重唱である

▽歌劇「アイーダ」凱旋の歌ひ

これはローザ・ポンセル女史のソプラノ獨唱、伊太利系の米國人で、[illegible]に惠まれメトロポリタン歌劇場で故カルーソーと共に舞臺にも立つてゐる。歌はヴェルディの代表的歌劇、その第一幕目の終りでエチプトの王姫アイーダが若きエチプトの大將で彼女の戀人たるラダメスがエチオピア討伐の總指揮官に選ばれたのを知り戀と祖國愛との板挾みとなつて煩悶するところである

▽歌劇「椿姫」戀のめざめ

▽歌劇「トロヴアトーレ」

▽歌劇「ミニヨン」子守唄

▽歌劇「魔笛」鳥刺の歌

通俗天文學講座【午後五時半】

▲第五講「動く星と動かぬ星」
日本天文同好會幹事　見元了

家庭料理獻立【午前十時】

ハムと野菜のサラダ

材料（五人前）

ハム	五切
馬鈴薯	三個
林檎	一箇
胡瓜	一箇
トマト	二個
サラダ菜	五枚
卵黄	一ツ
鹽、胡椒、西洋カラシ、サラダ・オイル	

―解說―
臺北第三高等女學校　伊知地たつ

今日の料理獻立は伊知地たつ先生が自ら料理法の解說を放送されます、今までの獻立表は伊知地先生が御作製になつてゐるのですが、毎週月曜日には伊知地先生が自ら解說されるのです今日がその最初の放送です

コドモの時間

童話　奉天の虎吉【午後六時】

樺山小學校　田ケ谷元三先生

田ケ谷先生は臺北樺山小學校の先生で、いままでも度々放送されたお方である、大へんやさしい先生です、今日お話しになる童話は、先生が御自分で作られたお話です。奉天の町はづれの或る大きな倉庫の番を、今年十二になる虎吉は、父と共にしてゐました、それは昨年九月の初めの事でした、或夜此の倉庫を兵匪に襲はれたのを、氣丈な父と勇敢な少年虎吉との働きとによつて、やがて日本少年隊の活動となり、坂本中尉の一隊の應援となるといふお話です

東亞の謎

(241)　作者　國枝史郎
畫家　伊藤順三

ウイグル人の國(三)

小夜子は立ち上がつて歩き出した。

すると不意に木立の陰から、四五人の人間が現はれて、小夜子の行手に立ちふさがつた。

それは他ならぬウイグル人達であつた。

ウイグル人と云つたところで、その風俗容貌は、蒙古人と大差なかつた。

それは同じ東洋人であり、同じ沙漠の住人だからで、――さうして更に率直に云へば、此處に住んでゐるウイグル人達は、ウイグル人の特徴を――彼等の傳統と習慣とを――いつの間にか捨てて了つて、蒙古人の生活に馴染してゐたので、彼等の着てゐる服、又冠つてゐる帽子など、蒙古人と同じであつた。

さうして使つてゐる言葉なども――ウイグル語は世界の特異語として、多くの學者によつて研究されてゐるが――さういふ特異語を使つてゐずに普通の蒙古語を使つてゐた。

これも永い世紀に亙つて、蒙古の土地に住居して、蒙古人達と交際し、生活をしたからであつた。

「向うへ行つては不可ません。……神父様のお家へお歸りなさい」

……といふ意味のことを彼等は云つた。

小夜子も普通の日常語くらゐは蒙古語で云はれても判るので、彼等の云つた意味がよく判つた。

で、小夜子は笑つて頷いた。

すると五人のウイグル人達も、一緒に笑つて頷いた。

彼等は決して好戰的でなく、又殺伐な人間でもなかつた。牧畜をし、耕作をし、手藝をし漁業をした。――さういふ生活をしてゐるので、その性質も穩かであつた。

笑つて頷いたものの小夜子としては、神父の家へ歸るよりも、矢張り湖水の向ふ側へ、行つて見たくてならないのであつた。

と云ふのは何人か其方にゐて、たしかに自分を呼んでゐる。――たしかに自分をそんなやうに思はれ出したからであつた。

で、ウイグル人にとり卷かれながら、湖水の對岸を小夜子は見た。

初夏の日の光に湖水は光り、岸に林立してゐる岩々が光り、岩々の間に嵌のやうに、厚く茂つてゐる森林の木々が、同じく日の光に光つてゐた。

平和で美しくて人氣が無くて、それでゐて美しい眺めであつた。

（でも妾にはあの森林の中に、誰かたしかに人がゐて、妾を呼んでゐるやうに思はれる）

しかし小夜子はウイグル人達の[illegible]に、神父の家から離れて、あまり遠歩きをしないやうにと、から注意してゐるのであつた。そして、ウイグル人もそれを知つてゐて、小夜子が湖水の向ふ側へ行かうと、歩き出したのを止めたのであつた。

それを押し切つて行くことは、小夜子としては出來ないのであつた。

× × ×

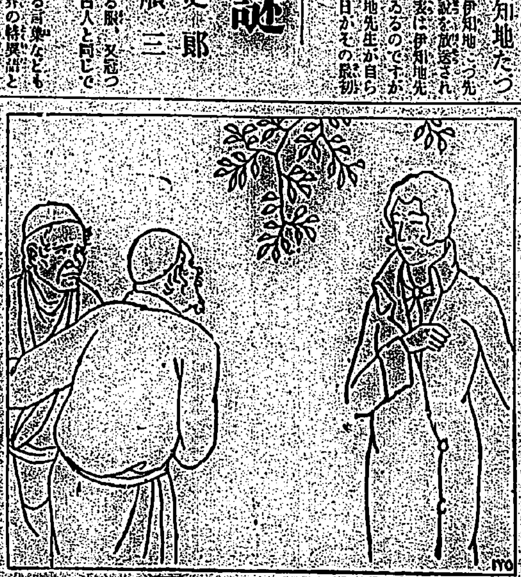
小夜子が憧憬に似た心持を以て、眺めてゐる對岸の森林の中に、松下伯爵の一行がゐた。

伯と南部とその他の人達とが、[illegible]伯と南部とは林を出て、湖水の岸の方へ歩いて行つた。

「南部君たうとうやつて來たよ」

「それぢやア此處に問題の物が……」

「さうだ、成吉思汗の眞の寶が、この湖水の中にあるのさ」



生徒募集（第三回）
[illegible]
臺灣商業學院

全島ふかだち
社員 [illegible]
見習看護婦 [illegible]
電話 [illegible]
外務 [illegible]
生菓子職人入用 [illegible]
小賣讓渡度し [illegible]
貸家 [illegible]

支那事變　傷痍軍人を勞はりませう！

森永外函

★外函投入函は全國菓子店、加盟新聞社その他便宜の處にあります

★集つた外函や外裝紙は大二厘・小一厘の割合で森永が買受け陸海軍省に献金します

主催　支那事變傷痍軍人後援會
後援　全國加盟新聞社　森永製菓株式會社

趣味を語る
謠曲と俳句に就いて
石川欽一郎

石川欽一郎氏は周知の如く長年間師範學校圖畫教師として指導に盡瘁した傍ら台灣洋畫の養成に努め全島的に幾多の子弟を育て上げさては臺展審査員として公平なる審査眼を發揮した、然るに氏は本月九日本島を辭して内地に歸還したことは本島畫壇に多大の寂寥を感ずると共に本島畫界の爲め甚だ遺憾に堪へない、氏は本島を去るに際つて日頃趣味として嗜んで來た「謠曲と俳句」につき左の如き談話をなした

私はどうもゲームが好きでない、從つてトランプや歌留多の類、碁や將棋、麻雀など・すべて**勝負を目的**とするものが嫌ひである、スポーツも以前にはテニスをやつて見たが巧くなれば人を負かすやうになるのが面白くないので今は全く止めた、運動のためならば寫生道具を携へて山野を跋渉すれば心も愉快に身體にも良くまた山水の鑑賞にもなるので今の所私のためのスポーツともいふものは月外寫生である、併し之は私の專門であつて本當に娯樂として私が**趣味を傾け**るものは謠曲と俳句である、謠曲は私が小學時代東京は芝の櫻田小學校の生徒であつた時分に人から勸められてと云ふより强制されて習ひ始めたのがそも〳〵の起りである、流儀は何流であつたか無我夢中でただ敎へられるまゝに習つてゐたが後になつて見れば觀世流であつた、選ひ、そんな年寄りじみたことは止せ〳〵と**謠曲の嫌ひ**な人から云はれたものだから止さうといふ程に自分に嫌でも無く習ひ續けた、中學に進んでから段々勉强が忙しくなりその謠曲の先生とも離絶したので自然に止めるやうな結果に一時はなつたがその後また趣味として謠曲の門に入るやうになつて今日では寶生流を樂しむ次第である、謠曲の嫌ひな人は今も昔も同樣で世間になか〳〵多い、一體謠曲ほど**之を樂しむ**者だけに面白く知らぬ者には少しも面白くないものは他に無い、而して之を樂しむにしてもその樂しみ方に階段がある近所合壁から嫌はれるほど矢鱈しくどなり立てる時代、これは多く始めてから二、三年の頃であるが之が過ぎて自分の技が進むにつれて表面的から內面的、云ひ換へれば遊戲的から研究的に進んで段々と謠になるものである、それは兎も角として**謠曲の面白**味といふことに就いて私はかう思つてゐる、むか勝ち付く面白味、他を忘れて三昧に入る面白味、藝術美の面白味と大體此の三つから成立つてゐる、併し謠を樂しむことは誰にでも共鳴されるものではないが併し平かな水の面の如く心が靜まるその面白味は之を解することが出來る人だけに味はれる面白味で、ここがゲームやスポーツなどとは全然趣を異にするものである

三昧に入る面白味は何事にでも熱中すればそれに面白味が謠るものであるが殊に謠曲は三昧に入つて眞の面白味が湧く、これはどうも說明が難かしい、また說明してもやらぬ人には解るものではないが一たび解つた場合とても忘れられぬ面白味である、謠曲に限つて遣らぬ人には一向に面白味が無いが反對に遣る人には無上に面白味があるといつたのはこの點である、次に謠曲の藝術美の面白味はその奧は謠るべからざる**深さを持ち**遣れば遣るほど深い、謠曲を一度始めたが最後いよ〳〵深い、いよ〳〵面白くなつて止められなくなるのもいよ〳〵新しい理解と鑑賞が加はるからである、尤もこれは謠曲に限らずすべての藝術は皆同じ性質のものであるがとりわけ謠曲の道は深味が豐かでいつまでも厭きることが無い、謠曲をやる者が之を無上の藝術美として推賞する譯はこの理由によるもので決して**手前味噌で**はない

端唄や俗謠は自分に遣らぬものでもただ聽いただけでも面白いがそれに宗敎味が謠らぬから淺薄である、淨瑠璃は義理人情を以つて一貫するから往々聽いて泣かされる、謠曲には餘りローマンチックな義理人情は出て居らぬから「隅田川」や「藤戸」で多少泣かされぬこともないが大體に於て穩かである自分が謠曲を好くから人にも勸めるのは惡いことではないが私は餘り賛成でない、やはり好き〳〵に任せた方が謠曲の眞髓と**藝術美を保**つように正しい謠り方と思ふ、之は勸めるものでなく感じさせるものである、ここがまた宗敎の例道によく似てゐる自分が或る宗敎に凝り固まつて好きな餘りに人にも勸める家もあるがこれも勸めるより感じさせた方が正しく導いたといへるであらう

俳句と私

私の俳句は全く素人で眞似事に過ぎない、而も始めてからまだ日も淺い**私が俳句を**やつて見やうと思つた動機は自分の感想を簡單に正味だけに詰めて表現させることの出來るのは俳句より外にないと思つたからである、忙しい世の中には之が一ばん手取り早い、言ひたいことをその半分位に止めあとの半分は暗示として人に自由に想像させる所が全く繪畫の行き方で誠に心持ちがよい、最初自分はただ想ひのままを並べたので暗示はあつてもその暗示のつけ方に纏りがなく平凡な句ばかりであつた、次に暗示の仕方を工夫した**例へば對照**を扱つて見た

里の子の[illegible]

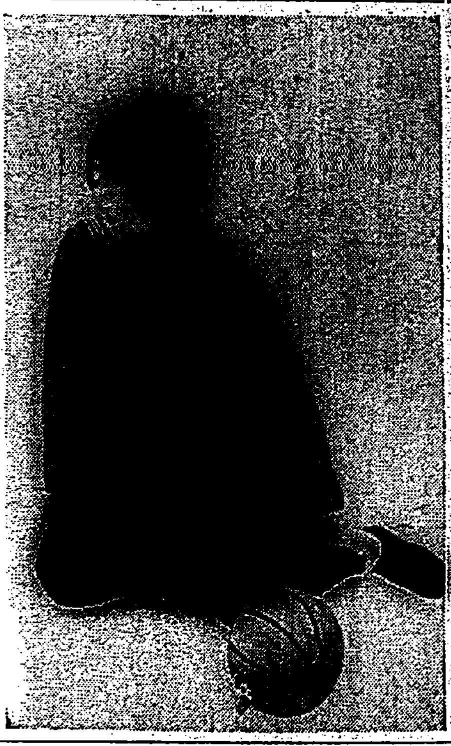
これは田舍へ寫生に出かけた時に得た想ひであるが、田舍の町の單純なる色彩の中に[illegible]の子供の美しい色取りを對照させやうとしたわけで之も田舍によく見る可成り氣持のよい光景であり更に之を音樂に配して見れば一層面白いやうだ

高原の夜の露さや天の川

これは新竹州湖口の高原の初秋の夜の感じである、かの有名な句「荒海や佐渡に横ふ天の川」は私にはそれほどに佳いとは思はれないといふのは「荒海」と「天の川」とが必ずしも**對照がいい**とは思はれないからである、それでもつと詩趣しい懷かしみのある對照をつけたいと思つたのがこの湖口で得た句である、若へばかり先に行つて表現の技が伴はぬ不熟なものであるけれどもやつてゐるうちには何れ何とかまとまるだらうと思つてゐる、俳句も繪と同じに、私の經驗では、繪は描き過ぎては巧い所を通りすぎて擱くなり、句も餘り考へすぎたり文字を直しすぎたりすれば拵らへたものになつてしまふやはり**自然に出た**ところに眞なる面白味があるやうだ「荒海や佐渡に横たふ天の川」は自然に出たままの樣ではあるが、ローマンチックな光景を幾分エキザツジヤレートしたやり方に厭味がある、俳句もやつてゐるうちに興が段々に解つてくる、その解り方に依つて遲々たるもので屢々行詰まつてどうにも自分に考へが出來ぬやうになることもあるが、併し私など振返つて見ればやはり前よりも解つた所がある、以前を顧みれば**失望落膽で**あるが向後を眺むれば勇みつから勵まされる、私は繪では現はせぬ所を俳句でこなしたいと思つてゐる、俳句で表現されぬ所を繪で行かうと思つてゐる、最初は繪でやる通りをそのままに俳句でやつてゐた事が今になつて解る、徒勞であつた、ここに氣が付くやうになつただけでも幾分の進歩を得たかと思つて自ら慰めてゐる(寫眞は石川氏)

南總督支持の
日本畫會展を觀る
松波治郎

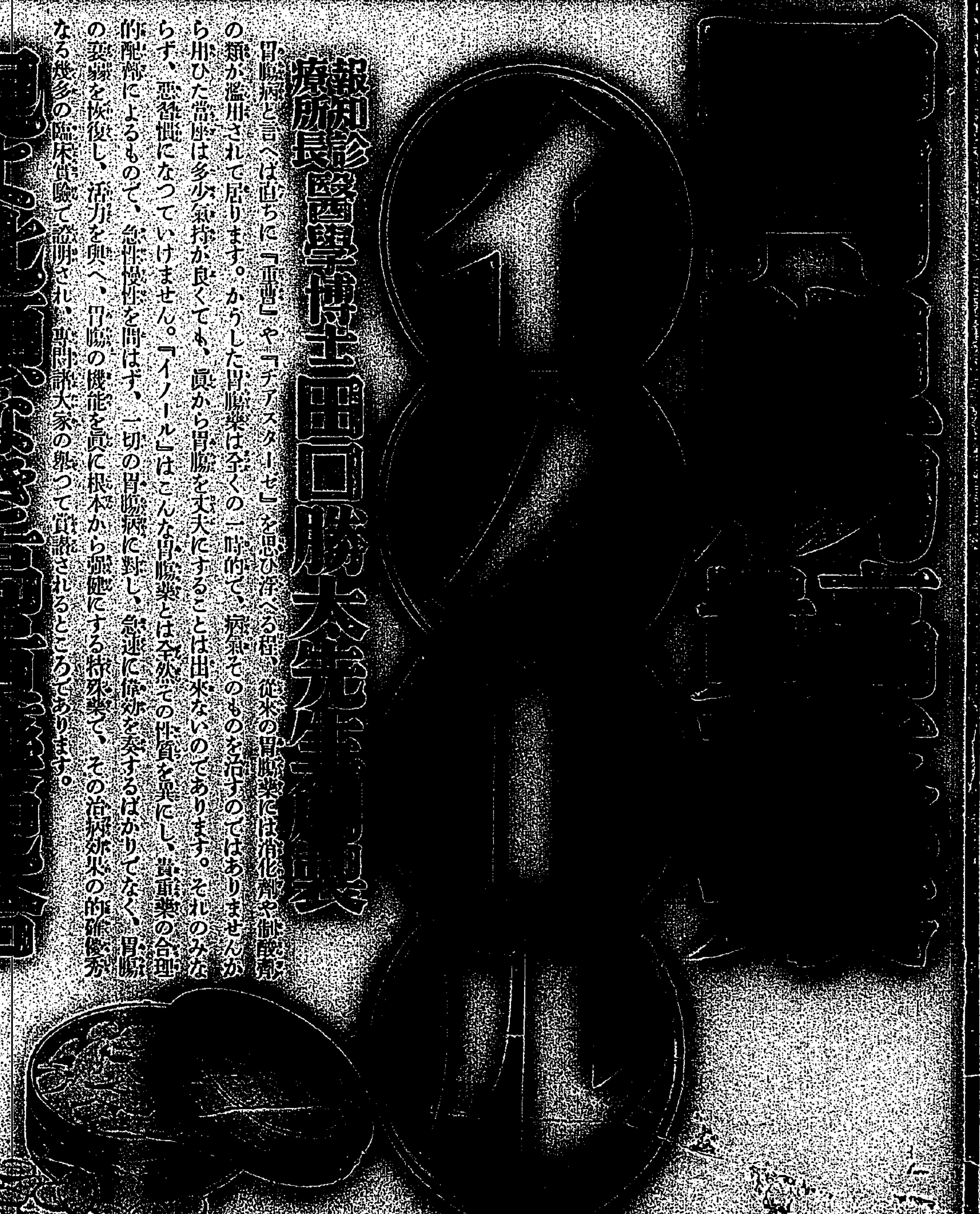
中[illegible]信五郎氏を會頭とし、南総督を副會頭とする**日本畫會展**第[illegible]回展は三月二十四日から上野の東京府美術館に開催されたが、先きに獨立美術展に於ける今春の洋畫の叛亂を見た眼で、此の日本畫會の展覽會を見ると、其の對照が頗る面白い、一は正に、によき〳〵と雨後に出た筍の感ある溌剌さを見、日本畫會は實に春風駘蕩たる感を與へて居る。つまり、洋畫の獨立展は未完成な大膽さが奔放に描き出された所に興味があり、日本畫會は如何にも手慣れて落ちついて、悠々春日遲々たる巾に情緒を樂んで居るやうな心知よさを感ずる。が、通觀して、日本畫會の進歩も大體に於て、二つの分野に識別することが出來る。一つは傳統から抜け出して洋畫のやうに技巧を盛上げて實感を出さうとし、一つは忠實に**傳統の中に**閉ぢ籠つて、たとひ陳腐であらうとも、抑々切つた世界、約束から一歩も踏み出すまいとして居るものとの別である。今春の日本畫會展を見終つてつく〴〵と感ずることは、中堅作家の安心である。いや、云ひかへれば油斷である。それを顧と感じなければならなかつたことは頗る嬉しい氣がしてならない。日本畫家は洋畫家よりも早老するやうな氣がしてならない。日本畫會展の巾堅作家など、今こそ、大いにフレッシュな味、溌剌な努力を見せて、後進に途を指示すべきではなからうか。特異を盛上げたやうな洋畫への近寄と模倣、それから、美しからん爲めに益々模様化して行く新進などの作品を見ると、つく〴〵**中堅畫伯の**奮然と飛躍とを希望して止まなくなつて來る。描き慣れることは要するに一方には圓熟であるが一方には退歩の方便でもある。どうも審査員とか會員とかに、心に迫るだけの作品の少く、かへつて新進の人々に努力を認めた私は、日本畫家の兎角すると陷り易い安易に、小成に甘んずることに、眼覺めて欲しい氣がする。が、それも雅だ、正に俗風陰濕、長刀とのそしりを受けるかも知れない。(終)



◇……少女……◇ (目黒千代子筆)

南洋と臺灣との
密接な産業關係(下)
人文、地文の共通點に
著目して利用せよ
江川俊治氏談

特志家の研究を希望するものである、パパヤの研究に之れもエピソートの一として私の地方の土人料理を一つ御紹介しやう、私の島は南洋じや極く殺風景な所であるから土人に鍋だの釜だのといふものを持つてゐるのが除程モダンな方で、假令飯を炊くにも、芋を煮るにもお湯をわかすにも竹筒に入れて火にかけるのであるが、竹筒の芳香が移つて野趣なか〳〵捨てべきものがある、土人は豚とパパヤの葉とを一しよに交へて竹筒の中に入れて煮る、其の所では之れに[illegible]豚の**油肉を刻**んで加へる、さうすると豚の脂味もなくなりパパヤの葉も甚だしい苦味もなくなつて、なかなかにおいしい、成程之れは[illegible]性にパパヤが[illegible]性だから竹の中で、しつかり中よしになる譯だ、尤も土人の食べる豚は大分臭いのではあるけれども、經驗といふものは土人ながら面白いものだと感心させられる、私の見た所では南洋北の一局部であり、其れも職業に關係した狹い一部分に就てのみであるから外にどんな貴い研究が多いものであるかを思へば私共南洋人が今日までなぜもつと早くから臺灣を利用しなかつたか、甚だ遺憾に堪へない次第である、そして特に吾々が**海外から**歸つて來て有難く思ふのは各研究所及び指導機關が非常に親切を以て接してくれることで、總督府及び中央研究所の各部、大學、高等商業學校、開拓館、商品陳列所並に諸會社等に對して深く感謝の意を表するものである今日まで兎角南洋方面の居住者が臺灣を利用し得なかつた理由は、航路の關係上、公務諸出によつて日數が增加することと、一つは邦人の職業が殆んど商業關係者が多く、臺灣との因緣が割合少なかつたといふ點にもよるだらうが、努力が足らなかつたといふ責は逃れ難い所である、併し既上の如く臺灣として對南洋關係が益々**重要性を**帶びて來てゐるし、一方邦人の南洋企業も益々復興になりかけて居り特に製造工業、殖産といふ方面に於ても可能性のあることが知られて來たし、水田企業も眞面目に研究される時が來ると思ふから愈々臺灣に於り、指導を臺灣に仰ぎ或は臺灣を足場として進むといふ時代が次第に近づいて來るものと確信される、忌憚なく言へば一般に臺灣が南洋への足場だとか、策源地とかと言はれる割に臺灣に於た邦人企業家の南方進出が從來餘りに少なかつたし、總督府の指導もまた長續いに[illegible]ないといふ憾みもないでもない、南方發展といふことも、もはや月並な抽象論だけでは駄目だ、科學的に、具體的に**合理的に**誠意ある方法を以て進まねばならない、內地の人心が[illegible]で支配されてゐる今日、臺灣の使命を發揮するには本當に[illegible]な[illegible]と、緊張した精神で進まねばならないと思ふ、今日殘されてゐる臺灣の山地帶の利用策でも東部の開拓でも、臺灣だけの考へでは所詮成功が覺束ない、パインアップルを增しやうとせば馬來半島や比律賓の同じ企業に就て深甚な考慮を拂はねばならないし、[illegible]の切干はまた蘭領のタピオカや玉蜀黍、滿洲の高粱と戰はねばならないから當政者も當業者も共に**苦心の存**する所であら、從つて困難な方面、未だ知られてゐない方面、熱帶森林の科學的研究などといふことが益々必要になる譯だと思ふ、殊に其資源たるべき熱帶森林は現在どんな狀態に研究が進んでゐるかといふに今日の科學から不思議に取殘されたやうな形になつてゐる。ある時代には熱帶森林が一エーカの材積が四千立方呎もあるといふことから材積的に非常に高く見積もられた頃もあつたやうであるけれども林相が餘りに複雜で隔合つて同じ樹が生えてゐないといふ狀態では實際上利用がなかなか困難で本當は皆伐を俟つより外ないと思ふが植物の總數恐らく四五千種を下るまいと推定されてゐるが、其れが**今後研究**されたらそんなになるだらうといふ譯で實際は其半分は愚か三分の一も判つてゐない、其判つてゐるといふことも僅か學者が標本を集めたといふに過ぎないのだから實際價値は全く一つの空想だと言うても差支はない、[illegible]の取材として必要な樹脂、ゴーム、ダマルなども樹の種類が五、六十種位あり巾には例のS・P・で護謨化してゐるものすらすくなくないし殊に椰子科に屬する種類の如きは多趣多樣を極め、現在知られてゐるものだけで百四十屬千百餘種とされ、其巾に含まれてゐる種は凡て二百種とされてゐる以て如何に熱帶森林といふものは複雜なものであるか、想像される事である。しかも種類の複雜だといふ以外に組織に於てまた同樣種を極め樹に、幹に、葉に、皮に、花に、實に或は出る液の巾に**多種多樣**な特性を有し巾には未知の工業原料、纖維などがどんなに含まれてゐるか判らない、熱帶森林は只管に新人の來り拓くのを待つてゐるのである、物はある、資材によい、結局は人だ、敢て熱帶に志す邦人の奮起を望むと共に臺灣官民の關心に訴へんとするものである(完)



報知診療所長醫學博士田口勝太先生創製

胃腸病と言へば直ちに『重曹』や『ヂアスターゼ』を思ひ浮べる程、從來の胃腸藥には消化劑や制酸劑の類が濫用されて居ります。かうした胃腸藥は全くの一時的で、病氣そのものを治すのではありませんから用ひた當座は多少氣持が良くても、眞から胃腸を丈夫にすることは出來ないのであります。それのみならず、惡習慣になつていけません。『イノール』はこんな胃腸藥とは全然その性質を異にし、貴重藥の合理的配劑によるもので、急性慢性を問はず、一切の胃腸病に對し、急速に偉効を奏するばかりでなく、胃腸の衰弱を恢復し、活力を與へ、胃腸の機能を眞に根本から强健にする特殊藥で、その治病效果の的確偉秀なる幾多の臨床實驗で證明され、專門諸大家の挙つて賞讃されるところであります。

見よ比類なき高貴藥の配合

多年の臨床經驗と學理的研究による大苦心の結晶

硅酸燐酸化合體(慢性になるを防ぎ病患部を保護す)…過酸化『マグネシヤ』([illegible])…活性酵母、水溶性榮養素(消化液の分泌を促す胃腸强壯劑)…ソオタール([illegible])『ホルモン』催進素([illegible])其他『イノール』は以上の様な貴重藥の調劑であつて[illegible]

藥價
九十錠入(五日分) 五十錢
二百十六錠入(十二日分) 一圓

田口博士曰く

一口に胃腸病と申しましても、これにはなか〳〵種類が多くその內容も實に複雜で、外に現はれた病狀だけでは、醫者でも診分その診斷に苦しむ程であります。此の多種多様な胃腸病の治療に對しては、從來[illegible]、消化藥のみが主として用ひられて居りましたが、これは全く一時的への範圍を出でないのでありまして、胃腸機能そのものを正しくすると云ふ根本的の治療には殆んど無力であります。「イノール」はそれ等の胃腸藥とは根本から性質を異にし、徹底的に服用して直ちに病苦を[illegible]せしめる效があるのみならず、連服して衰弱した胃腸に活力を與へ、その機能を健全の狀態に還らしめ、[illegible]を根絶せしむる所ち胃腸病を根から治す所の最新藥であります。而も、連服して習慣性とならず、一藥にして各種各様の胃腸病に服用され、その何れの病狀にも大効あることが、多數の臨床實驗に認められました。茲に大確信を得て、總めて世に頒つことになつたのであります。

胃腸病[illegible]奏効絶[illegible]

▲急性慢性胃腸カタル… ▲むねやけ… ▲食べ過、飲み過…
▲慢性胃弱… ▲消化不良… ▲噯氣…
▲胃下垂… ▲二日酔… ▲神經衰弱…
▲胃酸過多症… ▲結核患者の食慾榮養增進…

「イノール」は實に[illegible]な作用をなすもので、[illegible]
この外各種胃腸病に優れた速効！ 何を措いても先づ「イノール」をお試し下さい。

專門醫學大家擧つて推奬！

(大確信を以て、お奬め致します) これ以上の胃腸藥斷じてなし

醫學博士 岡本詰二先生曰く (「イノール」は、習慣性となるが如きことは全くなく、根本から胃腸を健全にする優れた特性を有つてゐます)
醫學博士 內田久吉先生曰く ([illegible])
醫學博士 田中達三郎先生曰く ([illegible])
醫學博士 島田廣先生曰く ([illegible])

新發賣 一家一罐 家庭常備藥！ (全國信用ある藥店にあり)

發賣元 大日本雄辯會講談社代理部
東京・本郷・駒込 [illegible]
總代理店 東京 大阪 玉置合名會社

雨に煙る日月潭に 總督別れを惜む

途中門牌潭を視察

【埔里電話】雨の紅雲樓に一夜を明した南總督は十七日朝埔里を出て小降りの日月潭を眺め[illegible]水社大山の雄大な[illegible]を賞し午前六時四十分自動車にて[illegible]後やがて電車に乘替へ雨に煙る日月潭を振りかへり〳〵見つゝ司馬鞍に出で電力會社派出所前で[illegible]部員の送迎をうけ魚池にかゝり[illegible]所終點で深川[illegible]所長魚池[illegible]民の[illegible]に[illegible]直ちに[illegible]門牌潭[illegible]所を[illegible]所長[illegible]の說明の下に[illegible]工事上より視察[illegible]六尺の[illegible]を見上げ數分にして再び出發九時五分外車埕[illegible]線に乘替へ九時三十一分臺中に向つた

南總督臺中著

臺中神社參拜後 市内各所を視察

【臺中電話】日月潭に視察を終へた南總督は十七日朝同地發[illegible]門牌潭で[illegible]社長の案內で電力工事を視察して二水に出で豫定通り同日午後零時二十四分臺中驛着[illegible]法院長、今井內務部長、市內各官衙長、民間の主なるもの婦人會員ら多數の出迎へを受けて驛から直に臺中神社に向ひ[illegible]の各學校兒童らに[illegible]つゝ同神社水野社司の案內で[illegible]それより公園內で[illegible]の[illegible]をなし零時半臺中州廳着、知事室で各高等官を[illegible]後民間主なるものの訪問を受け竹下知事から州勢概況を聽取し一時半第三大隊[illegible]大隊長の案內で營內[illegible]、[illegible]局を[illegible]（田中特派員發）

天覽出品

[illegible]で[illegible]三郎氏が臺中州の[illegible]助を得て[illegible]林[illegible]の[illegible]況[illegible]今を盛りに[illegible]況とその天覽から取つたテグス等を熱心に觀覽しこれで臺中における巡視日程を終はつたので[illegible]日の茶話會場公會堂に向つたが[illegible]日は南總督到着以前に雨[illegible]降りしきつてゐたが總督が臺中驛に着くや[illegible]れ間を見せたので[illegible]出迎への各學校生徒兒童らはヅブ濡れを免れ大助かりであつた（田中特派員發）

自分の運動が── 日月潭工事の促進劑

車中で南總督語る

【臺中電話】十六日から十七日にかけて日月潭工事を視察した總督は臺中に向ふ車中において左の如く語つた

自分が昭和四年に見た所はまだかくの如き施設がなかつた事は勿論であるが貴族院議員一行は日月潭を實地に視察したため電力工事復興の必要を痛感し日月潭工事復興運動したこの事は川村前總督の努力と共に本工事をして今日あらしめた一つの促進劑であつたであらう

又新井[illegible]部長石井司馬鞍出張所長と共に一行の說明役をつとめた松木社長は

總督は昭和四年に一度日月潭を見られてをり又非常に記憶力の強い方であるから以前から見られた所を繰り返し說明する事をやめて最近の事のみに止めた即ちネル工事は昨年十一月着手して五ケ月間に約[illegible]を進捗し非常に順調に運んでゐるし[illegible]工事は[illegible]と同じ時に進むに從つて[illegible]となつて今後はこれ迄程[illegible]は進[illegible]まいと語つた（田中特派員發）

州下の官民を招き 總督の茶話會

十七日臺中公會堂で

【臺中電話】南總督は十七日臺中州內郡部長官民百十餘名を招待して午後四時から公會堂に[illegible]の茶話會を開催[illegible]の挨拶をなしこれに對し竹下臺中州知事は一同を代表して[illegible]な謝辭を述べ[illegible]て臺中州に[illegible]ひ[illegible]に移り同四十分盛況裡に閉會した

不肖この度[illegible]總督の大命を拜し去月末をもつて本島に着任いたしましたについては先づ[illegible]に島內各地の實狀を見てその大[illegible]の知識を得たいと存じまして今回島內視察の途につき昨日當地に參り日月潭を視察し本日當地に參つた次第であります、つきましてはその視察のためかつはこの機會において親しく各位のお話を承りたいと存じまして此處に[illegible]なる宴を設け御來臨を乞ひました所御繁忙中にも不拘多數御出席下さいました事は衷心欣快に存ずる次第であります、當州は本島において總ゆる方面に先進的地位を占め農業を初め工業商業共に隆盛を示し民知民力の發達又他の州の追隨を許さぬものがあるとの事でありまして誠に御同慶の至りに存ずる次第であります、先年當州には霧社事件なる不祥事が勃發したのでありますがその後における措置よろしきを得て今日においては一人の異圖に[illegible]ざるものなきに至つてゐると云ふ事は誠に欣びにたへない次第であります私は就任の初めに聲明いたしました通り島民の福利增進に[illegible]の努力をいたすと共に一方[illegible]の言動は嚴にこれをいましめて中正に導くに力を注ぐの方針でありまして各位におかれても何とぞ私の意のある所を御諒解下さいまして州民の指導者として當州今日の隆盛をます〳〵增進するにつとめられん事を切望する次第であります、本日は折角の御來臨にも不拘何の設けもありませんが何とぞゆる〳〵御歡談あらん事を御願いたします（山中特派員發）

阿部軍司令官

大魯閣峽を視察し 蘇澳を經て歸北

【花蓮港電話】阿部軍司令官は十七日午前七時二十分豫定の如く旅館を出で同三十分花大隊着、將校集會所に將校一同を集め訓示をなしたが同九時官民小公學校、高女生徒ら多數の見送りをうけ[illegible]野聯隊長、山下警務課長の案內にてタツキリ峽へ向つた、十五分タツキリ橋から[illegible]にて同四十分仙寰橋の[illegible]に着[illegible]、[illegible]野聯隊長から大魯閣峽の概要を說明をした、十一時二十分タツキリ峽に設けの四阿に引返し晝食をとり十二時五十五分同所發蘇澳に向け出發し[illegible]野聯隊長、山下警務課長等は蘇界大[illegible]水まで見送つた

友部局長歸北

殖產局長隨行

【[illegible]電話】[illegible]以來十七日月潭視察まで總督巡視に隨行した友部殖產局長は[illegible]交代すべく十七日午後[illegible]時十九分臺中發同三時五十五分臺北驛着列車にて歸北した

「國立公園」の 田村博士

花蓮港に到著

【花蓮港電話】田村博士一行は十七日午前六時半タガンを出發三[illegible]に着いたがそれより三棧溪の上流約一里を視察し北埔、加禮宛[illegible]に[illegible]野を視察し午後一時半花蓮港へ歸着した十八日は能高を視察する豫定である

卸賣店の砂糖菓が 飛ぶやうに賣れる

折角の金澤博も戰傷者の歸還などで さびれてゐたが、これから賑はをう

【金澤十七日發本社特電】新聞協會大會參列のため十七日金澤に着いた記者は督府商工課中本[illegible]の案內で金澤博覽會に出掛けた、[illegible]に晴れ渡り櫻も今を盛りの見頃ではあるが東京の二月頃かと思はる寒さである、聞く所によれば此[illegible]博覽會開催以來[illegible]きで今日初めての日和だと云ふ、かてて加へて第九師團上海出兵の結果戰傷兵の歸還する[illegible]の日に相踵ぎ、當地[illegible]病院に續々收容されつゝある有樣で當局を初め一般民の博覽會に對する

氣乘薄 く正門側の賣店は不平を起し何れも閉店の看板を上げてゐるさてこそ開館初日の去る十二日の入場者僅々[illegible]總數二百八十一名、其後も思はしき景氣は無かつたが本日は好天氣と日曜日のために一躍して約一萬人の入場者があつた、今後は相當の入場者を見るべき情況である、會場は市の東部出羽町練兵場で廣さ三萬五千坪、東京上野博覽會場の約三倍の面積を[illegible]し約七千萬圓を要し各府縣館は元より各特設館等何れもモダン振りを發揮し各種樣式を加味した

建築美 を現はしてゐる、その中殊も呼聲の高いのは日支事變館で萬里の長城を形取り模型大砲を備付けてゐるがまだ完成に至らない、我臺灣館はその中央の[illegible]最もよい場所に蓬萊風の建築で獨特の異彩を放つて居り客足を吸收してゐる、一階五十坪を喫茶店とし、階下五十坪の陳列室はこれ又從來と異なりモダンに、しかも瀟洒たる飾り付けは見る眼にも[illegible]しく、館內[illegible]の砂糖菓が飛ぶやうに賣れる、其他特產品には

黑山の 人だかりだ、[illegible]として臺灣の阿里山館が阿里山[illegible]の[illegible]作りとした點等人目をひいてゐる、甲木[illegible]は語る

當地は美術工藝の發達した所で[illegible]の木工製品其他の小細工物で出來たの[illegible]よくないものは[illegible]で困ります、茶の賣行は非常によいやうですが紅茶の方がよく出ます、既に市內一二箇所特約店が出來ました、蛇皮製品は非常に珍重がられてゐます、來る二十五日より三日間教育會館で見本市を開くことにしましたが當地方[illegible]の本地であり[illegible]等の高價な土地柄からしても[illegible]と例の月桃製品、[illegible]等は相當あるらしく思はれます、又水牛の角細工、[illegible]模樣でも相當人氣をひいてゐる樣ですが、要するに今回は[illegible]いかがはしいものより新しい方面の製品に重きを置いた心算です

東久邇新聞協會總裁宮殿下には[illegible]八日頃來着の豫定であるが臺灣館ではバナナを獻上すべく決定した（金澤にて、本社中郷記者發）

××百花妍を競ふ××

臺北市乃木町陸軍偕行社にて目下開催中の臺北園藝同好會主催の花卉展覽會です。雨にうたれながらも[illegible]多く百花咲ひ[illegible]の限りを盡してゐます（寫眞は會場の光景）

紅毛山崎間 鐵道線路崩潰

十七日の午後から 單線で運行中

【新竹電話】連日の降雨により紅毛、山崎間の鐵道線路約十間崩潰し十七日午後の上り急行から單線で運行してゐる

小學校長を 全部奏任に

二萬五千人が昇格

【東京十七日發電通】文部省では小學校長を奏任待遇とする職員待遇に關する勅令改正案作成中だが五月中旬には實施する方針でその要綱は全國二萬五千の小學校長を全部奏任とし一府縣に十乃至三十名を[illegible]等以上五等に高し小學教員にして二十年以上の勤務者及び功績者は無制限に奏任に爲すと云ふにある

邦人の被害を

理事會に通告

【ジュネーブ十六日發電通】我が代表部は上海租界の警備が今尚不充分にして邦人の被害絕えざる例として左の二事件を理事會に通告した

一、四月十三日午前十時頃一日本人理髮師(四[illegible])は共同租界內で多數の支那人に襲はれ、生命危篤

一、同日午前十一時一日本人はフランス租界へ赴く途中學生らしき支那人五名に襲はれ頭部に負傷を受けた

新民報日刊 披露宴

十六日蓬萊閣で

臺灣新民報社は、日刊許可以來着々準備を急いでゐたが、愈々十五日から初めの日刊紙を發行したので、十六日午後六時からその披露宴を大稻埕蓬萊閣に於て開催した、來賓としては中瀨臺北州知事、西澤市尹、小林[illegible]保安課長、三卷[illegible]長、其他新聞關係者等、主催者側よりは社長林獻堂、專務羅萬俥、編輯局長林呈祿諸氏を初め多數社員出席、先づ[illegible]新民報の[illegible]日刊紙として誕生した經過を述べ今後は新聞本來の使命に立脚して報道に主力を注ぐべき旨を述べて一般の援助を希望し、次いで來賓を代表して中瀨知事より日刊[illegible]の祝辭を[illegible]、最後に[illegible]氏の發聲で新民報の萬歲を三唱し主客歡談を盡して九時頃散會した、尚同社では同日午後四時から新社屋に關係者を招待して祝賀會を催した

瑞穗丸定時入港

橫川博士其他を乘せ 門司の蓬萊米逆移入

【基隆電話】瑞穗丸は十七日定時入港したが船客三百[illegible]名[illegible]郵千五百頓、客中には[illegible]橫川定博士が[illegible]の[illegible]を了つて歸臺したが

「普通[illegible]で何もお話しの種子はないが[illegible]は八十二歲の老體でチョットした[illegible]から肺炎を起し重態となつたので大木の[illegible]れるがやり何等の苦痛もなさうに[illegible]」

だか

「顧問八十二歲の老病の方だから勤めの身の長い[illegible]もできないので[illegible]に託して來た」

高雄州內務部長竹內林次郎氏がこれも老父の[illegible]から歸つて來た、それから[illegible]社顧問赤石定藏氏、[illegible]社員[illegible]氏、[illegible]氏が來た[illegible]客は[illegible]を中心に[illegible]米六百八十袋が來たのが時節柄[illegible]意を惹いた

高段者揃ひの 柔劍道試合

全島警察官刑務官聯合 二十日臺北武德殿で

第十三回全島警察官刑務官聯合柔劍道試合は二十日午前八時より臺北武德殿に於て擧行せられることとなつたが

柔道の部 では臺北州は松澤四段を大將に副將[illegible]高士四段以下城島、加治屋の三段などを配し、新竹州は大將[illegible]森四段を筆頭に副將松浦四段、佐藤、小松、細野等の[illegible]段中堅となり、高雄州は大將[illegible]四段、副將[illegible]四段、西岡、吉岡、日下部などの三段を中堅、臺東廳は大將[illegible]三段、副將[illegible]三段、中堅は村田三段、田中[illegible]などの各二段を配し花蓮港廳は大將[illegible]、臺北刑務所は大將山川三段、副將伏見三段[illegible]

劍道の部 は臺北州は大將[illegible]四段以下[illegible]四段などを[illegible]、新竹州は金井四段を大將に[illegible]、臺中州は大將[illegible]、[illegible]

柔道模範試合 一石黑教士—加藤教士[illegible]

劍道模範試合 一武田教士—富山教士[illegible]

今津博士來新

【新竹電話】今津醫學博士は十八日午前七時二十七分來新同八時から新竹[illegible]にて[illegible]

基隆在軍總會

基隆在鄉軍人會分會總會は[illegible]去る十日[illegible]として[illegible]が新任分會長を迎へた同分會では十七日午後一時から公會堂において第二十二回定期總會を開催した林聯隊區司令官、古野憲兵隊長、[illegible]兵隊長、[illegible]其他官民知名者三十餘名臨席、會員二百餘名出席、先づ君ケ代合唱、勅語奉讀あり[illegible]より會務[illegible]說明、[illegible]告をなし次いで[illegible]分會長より[illegible]村外五名に對し表彰狀及[illegible]を授與し[illegible]者に[illegible]次いで同分會長は[illegible]國防、國民の國防たれとの意味を以て訓示[illegible]司令官、古野[illegible]長[illegible]說あり[illegible]散會した

國語普及の功勞者を表彰

【新竹電話】新竹州にては十八日の皇太子殿下行啓記念日の國語演習會に於て國語普及功勞者同州管內[illegible]者十三名を表彰すると

臺北婦女會發會

臺北市の本島人婦人有志が組織せる臺北婦女會は十七日午後二時より大稻埕[illegible]にて多數の來賓の列席の下で發會式を擧行した、趣旨は左の通り

お互に團結を圖り家庭生活の改善、社會奉仕、心身の修養、精神の涵養[illegible]

同聖ダンス俱樂部 でチケット制採用

臺北市日新町一丁目にある同聖ダンス俱樂部はダンサーの月給制を廢止して十五日よりチケット制にしたがこのため從來月給制によりダンサーのサービスを知らなかつた客へのサービスの氣風は一變し一枚のチケットを[illegible]

便衣隊の指揮者 上海で逮捕

南京から入込んだ 郭建華なる中佐

【上海十七日發電通】虹口の我警備區域內に便衣の正規兵が入込み數名が逮捕されたに鑑み我憲兵隊では特に警戒中昨夜七時頃楊樹浦で便衣隊の一指揮者なる南京國民政府軍總司令部附中佐郭建華なる者を逮捕した、郭は本月初め特命を帶びて來滬して以來租界の要所を根城に多數の便衣正規兵を指揮しつゝあつたものらしい

怪支那人 又も逮捕

【上海十七日發電通】十七日午後二時頃[illegible]附近を徘徊する怪支那人を又もや逮捕し工部局に引渡し取調べ中だが彼は逮捕した二名と同樣正規兵服に便衣を[illegible]し蘇州へ廻る第十[illegible]の兵卒と稱してゐる

鄭州に戒嚴令

興國軍に加擔せる 中央軍將校を逮捕

【上海十七日發電通】鄭州來電に依れば鄭州には昨夜突如戒嚴令が布かれ憲兵隊は興國軍と稱する反蔣派の本部を襲ひ同軍に加擔してゐた多數の中央軍將校を逮捕した憲兵隊は更に同軍加擔の嫌疑者を捕ふべく全市に[illegible]大搜查中である、興國軍は馮玉祥氏が裏面にて糸を操り叛逆を企てたものと言はれてゐる

上海派遣軍の 戰鬪機墜落

沈勇な榛原中尉 落下傘で飛下り無事

【上海十六日發電通】[illegible]航空隊の九一式二[illegible]戰鬪機[illegible]中尉機は十六日午前十一時公大飛行場上空に於て[illegible]飛行中機關部に火を發し千二百米の上空より墜落機體は大破したが榛原中尉は沈勇にも落下傘に依り飛下り無事なるを得た

建國記念

日滿大運動會

【新京十七日發本社特電】建國記念日滿聯合大運動會は四月二十六七日[illegible]に於て[illegible]式に始まり當日のプログラムは日滿兩國國旗揭揚式に始まり滿洲國少年團のマスゲーム、女學生ダンス其他一般競技等盛澤山に仕組まれ、この日は特に[illegible]飛行機が[illegible]飛行をなし、又日滿兩國の大國旗を取つけた飛行機が會場內外の上空に飛翔して景氣を添へる事になつてゐるが兩國民參加者は各競技を通じ青年、學生等無慮五萬人に上る豫想で早くも[illegible]んでゐる

見參記……（十二）

[illegible]專賣局長

專賣品の元賣は 利權ではない

赤字問題を如何にすれば 切拔け得るかが心配

ボクは新任專賣局長田端幸三郎さんとは初見參であるだがボクは旅の徒然でエライ人の見參記を書くべく計畫しボクが田端さんに會つた時にボクは察し得ない喜びを感じた、昨年の五月新竹州知事を退官した時に全島民より惜しまれたその人が再び專賣局長に返り咲いたといふ喜びの爲めである、田端さんといふ人が案外に人氣者であるといふ事はボクも知つてゐる

「局長さんは交際上手の上に親分肌で一旦引き受けたものは何んでもやり通し金に困つた人には思ひ切りサイフの底をたたくといふ事で十か本當ですか」

「ワツハ、ハ、ハ、さうかね、さう云ふ人もあるかねワツハハハハ」

田端さんの微笑が男性的な爆笑に變つた

―◇◇◇―

「十ケ月間の浪人生活中の心境は如何でしたか」

「期間が短かかつたので別に苦痛とも感じなかつた、總選擧には應援演說に頼まれ大いにやつたよ、就中山口縣第一區から立候補した久原房之助さんの應援に力を注いだがそれがしまひになつて無役浪人になつたので張り合ひがなくなつてね……」

「浪人生活と經濟についてお伺ひしたいのですが……」

「ハ、ア〳〵それ許りは……」

と田端さん又笑ふ、惡し危所だつたらう

「しかしね君、內地でチヤキチヤキの案人でも臺灣に來たら案人臭はなくなるものでね」

「田端さんの場合は如何ですか？」

「それは私の場合だつて同じさ……私は最初から臺灣の立派なお役人になりたいとの念じてゐた、それが新竹州知事で首になつた、それに元總督の川村さんや元長官の河原田さんが私共の大先輩である關係上政友會に入つた」

えらい正直な告白である

しかし斯かる時でも田端さんの口元には小波の樣な微笑が靜かに波打ち續けてボクの密かに祈念した「笑小說」の標準を[illegible]てゐるかの樣だつた

―◇◇◇―

そこでボクも調子になつた、[illegible]の突擊である

「利權屋時代の[illegible]は？」

「專賣品の元賣は利權ではない、一種の營業であると私は解してゐる」

「でも取られた人は[illegible]を擧げてゐますよ」

「割合に安全に利益を擧げる事が出來るから人々がそれを利權と見なすのでせう」

「田端さんの人氣は却つて利權屋退治に骨を折らせると皆が云つてゐます」

「又どう云ふ譯で？」

「親分肌で情にほだされ易いつて……」

「ワツハ、、、、さう云ふ事なら心配はいらない、その邊は營業本位で行くさ、それに昨年更新をすませた許りで次迄には又三ケ年餘もあるからなアー、私は夫よりも目下の局の赤字問題を如何にすれば切り拔けるかを心配してゐるよ」

―◇◇◇―

田端さん一流の微笑と爆笑の交錯である、この人は柔よく剛を制すると言つた質の人らしい

田端さんにさよならをして[illegible]途にボクの頭には故伊藤博文公の[illegible]が浮かんだ

「大いに[illegible]する人を恐れよ、[illegible]」

[illegible]と笑ひ飛ばす[illegible]

[illegible]、田端さんについても何か言へるのではないか（謝　倉）

今週上映の代表作品 次回上映の特別名畫 [illegible] 館の方[illegible]

[illegible] 竹內本石本吉 下村吉原吉 賢外貞嘉貞 [illegible]

特別廣告 滿蒙大激戰 [illegible] 近日公開 新世界館

漢文臺灣日日新報

諸小國希望皇軍四箇月撤退
最後草案擬諮日華
並唱以第三國各條項强之

十六日壽府電。本日委員會。小國數國。希望日本軍撤退時期。六箇月減爲四箇月。如或四月。中國想尚承認。於是設中立國委員會於「平常狀態」回復之時命日本軍撤退之案制勝。而「平常狀態」回復云者。其意何在。則無所討論。總之撤兵時期。先示最難。似係委員會一般感情。議長則言「平常狀態」非抵制中止之旅。可堪注目。又委員會。共擬使中立國委員。將上海狀態。至於日本軍得撤退之時。將情報告聯盟。並就上海狀態。時々提出參考的報告。議長則謂次同委員會。所爲考慮臨時決議草案。決定於最後的草案決定前。諮之兩當事國。次同委員會。或本十八日公開。決議草案日華双方。如得承諾。當即表決。共唱總會決議案求三國各條項。强之兩當事國云。

皇軍撤期不明示
秩序復當撤退

十六日壽府電。十六日十九國非公開會議。結局所稱如左。

日本軍撤退時期不明示。但「平常狀態」回復則撤退。所謂（平常狀態）回復時期。擬待中立國決定。此妥協案考慮。決定求之日華兩國。兩國意向詢後。本週再開同委員會。又討論中。英法委員支持瑞西並公使妥協案。西班牙其他小國雖反對。大國主張通過。又委員會發表如左。

議長會同日華兩代表
一無意見一似拒絕

十九國委員會。訓令伊萬議長。與日華代表折衝。使兩國代表。具體提案。

十六日壽府電。十九國委員會伊萬議長。十六日夜。先後會長岡我代表。並顏中國代表。示以次回委員會且提案之臨時草案。以問日華兩國態度。相與協議。雖問日本更求示以確定的草案。中國則以議草案。不明示日本軍撤完時期。日委混合委員會決定。而混合委員會。又因日本一票。得阻全會一致之決定。勢似拒絕。議長則言停戰所關。不宜附政治的條件。迄深表滿足之意云。

遞友同志會
決定脫盟

十七日東京電。遞信省內有勞働總同盟遞友同志會。此回擬乘社民黨分裂機會。脫共總同盟。爲常獨組合云。

租界警備不足
日僑見襲

十六日壽府電。我代表部以上海租界警備。今尚不足。邦人頗被其害。特舉二事實。通告理事會如左

一、四月十三日午前十時頃。日本人理髮所（五四）於共同租界內。爲多數華人所襲。生命無虞。

一、同日午前十時。一日本人。赴法租界之途中。爲華人五名似學生者所襲。頭部重傷。

中瀨知事
初巡海山郡

既報中瀨臺北州知事。於去十五日午前八時。偕西村警務課長。三上文書課長等。乘自動車發臺北。就海山郡下初巡視之途。路經港子嘴。熟覽新店溪欲新架橋之實地。至八時半。抵板橋。受多數官民出迎。入郡守公室。受郡職員及有志街庄民接見。次松野郡守。報告郡治概況。後對職員。一場訓示。次視察郡街及板橋街役場小公學校等。搭午前十時半板橋驛發汽動車赴樹林。驛前有黃純青氏警隊庄長等出迎。入庄役場。拉視察專賣局製酒工場。在休憩室。試飲新式製米酒及久年老酒。至十一時十九分。再由樹林。搭汽車向鶯歌。車中松野郡守。陳庄長。說明州新設道路之工事。抵鶯歌。轉乘輕便車。入三峽。先巡小公學校及分室。後在役場引見有志官民。中午在役場樓上中食。午後一時二十分。轉乘自動車入土城庄。經大科崁三峽土城間。受松野郡守說明該多年懸案之架橋問題。並巡郡民之熱望其速達目的。次視察油谷坡之模範部落。及試作田等。再乘自動車入板橋。視察無線電及放送所。游容抵中和。一巡役場及公學校出川端。路旁護岸工事施設等。午後三時三十五分視察告終歸臨。聞此回視察。可特筆者。爲知事分室時。射入留置場。慰撫留置人並視察其狀態。一般皆非常感激云。

計畫優遇小學校長
全國二萬五千名盡陞奏任
文部省正作勅令改正案

十七日東京電。文部省。爲優遇小學校長起見。方作職員待遇所關勅令改正案。其意在五月中實施。聞其要綱。全國二萬五千小學校長。全部陞爲奏任。一府縣限十名。乃至三十名。敍高等官五等。小學教員。二十年以上勤續者。及有功績者。無制限陞爲奏任云。

美國務卿訪問壽府目的
首在出席軍縮會議
期待該會議有所成就

十六日壽府電。美國務卿徐徵遜氏。十六日午前八時。偕夫人。副官。秘書等到壽府。語電通記者。內容如左。

余此次訪壽府。第一目的。爲參列軍縮會議。吾人於該會議。痛感必要有所成就。故甚期待。不妄拘束。其所決定。苟不履行。成何意義。美國極東政策。非余直接關係。本國政府。方爲處置。十八日一般委員會。且代魏武爲出席。然美國首席全權。合仍以魏氏當之。次擬於巴黎。會法國首相。以下閣員與之懇談。期多所得云々。

國務卿會事務總長
次會土國代表又次俄代表

十六日壽府電。美國務卿。十六日朝到壽府。午後訪聯盟事務局。與事務總長。晤談約一時久。美國務卿足跡及聯盟之門。自有聯盟歷史以來。當以此爲嚆矢。既返旅邸。會土耳其代表。返且會俄羅斯代表。此間盛傳日華紛爭所關。美俄接近。有言土耳其代表。且居中斡旋。頗爲人所注目云。

新民報披露宴
十六日在蓬萊閣

新民報自十五日日刊。初日宴社員。十六日下午六時半。合瑞假蓬萊閣旅亭宴客。是日官界中瀨臺北州知事。西澤市尹。小林保安課長。岩田北署長外郡守數名。本島人一邊則黃純青。郭廷俊。杜聰明。林茂生。黃炎生諸氏及諸操觚界人士。凡五十餘名。席定。代表者羅萬車氏致謝。繼致同報至於日刊過去沿革。及此後針是方針。其對於是。中瀨知事。代表受招待者一同。[illegible]謝。席間斟杯侑酒而諸重役。及編輯。營業兩方面重要人士。亦皆出爲周旋。盡歡至九時過散會。

滿洲須陸海軍條令
軍備主中央集權

十六日新京特電。滿洲政府。十五日。公布陸海軍條令。規定各省警備司令官權限。及其指揮系統所關事項。陸軍核定既報警備區域。以副軍備中央集權。而舉保境安民之實。水上警備。漸次整備海軍。而其艦艇。有松花江十三、四隻海防艦。○○碇泊中巡洋艦○隻近合改裝。編爲艦隊云。

交通總長
視察板橋無電

堀川交通局總長。去十五日。午後一時五十一分。偕片山工務課長。酒井書記外一名。乘北發汽動車往板橋視察無線電信送信所及放送所林本源庭園等至四時十九分。依舊乘汽車歸北。是日板橋郵便局長。橋本無電主任。木村驛長等。皆出爲迎送云。

蘭陽三郡
請設高女
開座談會

十六日午後二時半。宜蘭街役場樓上。橫山郡守。州街協議會員。保護者會長等二十餘名會集。就蘭陽地設置高等女學校件。開座談會。蓋因羅東及宜蘭相競運動。恐至激化。終歸于無成。此際三郡下民宜出完全協調手段。將蘭陽一致嘆願書。提出于州知事。而其設置地點。則一任州知事。小島宜蘭街長與羅東並蘇澳庄長接洽。更由三郡代表者。開交涉委員會。議至午後四時半散會。

第二次人事異動
按十八九日發表
退官者十五六名

督府二次人事異動。即府事務官。地方理事官。地方警視等。經總督長官及祕書課長之手作成。而長官携案晉京。與中央交涉。其間與中央。數以電報往復。至十五日。乃得最後成案。此次退官者。自十五日至十六日。已各求提出辭表。其餘受有由拓務省經內閣之事務手續。若該手續完了即發令。該手續如急速進行。則當于十九日發令者。番提出辭表者。廳長一名。督府事務官。稅關事務官二名。州事務官二名。地方理事官郡守。市尹。助役。州課長級六名。總數十五六名之譜。此次除家人都爲不得已而外。不

竹州下官吏
數名提出辭表

既報新竹州下官吏異動。吉田日前經有島田技師。衞生課長、原竹東、瀨戶山中壢兩郡守勇退。此回更聞警務部某課長及某々郡守計三名。亦經提出辭表云爲栽送。蓋以溫情主義。故退官者。或止少數。唯異動範圍。或互全島也。

保生大帝
神輿遶境

大龍峒保生大帝祭典。訂來十九日即舊十四日午後一時。神輿繞境。本年崇神會值東幹事。頗着鼓舞而一般團體陣頭。亦共勇躍向前。自數日來。皆力事籌備。故屆時定見一番盛況也。

總督南巡動靜

初巡臺南市內之南總督。十六日午前八時二十分。于州會議室。參列行啓紀念日御諭旨奉讀式。次由州廳赴臺南驛。多數官民送行。同九時五分出發初總督欲視牛肉崎天然瓦斯噴出狀況。因雨中止。自臺南至嘉義途中。聽取日石安藤技師。詳說牛肉崎之況。據云天然瓦斯。多含之瓦。一日噴出二億立方尺。以致坑內破壞。現在只噴五十萬立方尺。並說明瓦斯利用于製糖作業之計畫。而總督對安藤技師。有熱心質問。其間同車之府評會員黃欣氏。就臺南市改正問題。以後亦令繼續。遂行本事業。而崇總督考慮。將前日陳情。亦爲提起。總督一行于十時十三分抵嘉義驛。總督及一行。下車至步廊對出迎松岡市尹。佐藤郡守。下具著長其他官民團體長等。應答禮。同十七分發同驛赴二水。一行既抵二水。十一時十一分轉乘集々線。在車中午餐零時二十九分到水裡坑。直乘自動車。一時半溯水社。令川知事。坂口警務部長。迄行至二水。而竹下臺中州知事。福田警務部長。鈴木新高郡守。松本電力社長。新井建設部長。後藤電力支配人。至二水迎接。然聞水社附近一帶。數日來降雨不歇。日月潭增水一尺半。且碍及堰堤工事。然自過午一時。降雨稍歇。俄見一千七百尺水社大山。總督由自動車轉乘短艇。先詣日月潭中央中島。辨財天。繼視察新社工場事中堰堤。及八號隧道洛口工事。而聽取新井建設部長。石井司爲按建設所長等說明。次引歸觀水社大壩堤工事至午後五時半。乃入涵碧按休憩。

臺北商業會
廿日總會
會場假江山樓

臺北商業會。訂來二十日午後三時起。在江山樓旗亭。開第五回定期總會。續開懇親會。會費三圓。即日現交。總會順序如左

一、開會辭。一、會長敍禮。一、會務報告。一、會計報告。一、議事。一、來賓講話。一、閉會辭。

臺車脫線
老乘客斃命

新竹州中壢郡新屋庄石磊子字水流人。臺車後押人夫黃利辨。年三十一。去十五日午後三半。滿載石炭。自楊梅向新竹進行。馳至楊梅發著所北方二丁地點。該車突然脫線。乘客同地人彭枝石。年六十三。負傷頗重。至午後七時斃命。

對州外豚徵屠畜稅
臺北豚仲買人齊擧反對
決定提出陳情書

臺北州農會。自去十日起對州外豚。每頭徵收屠畜稅二十錢。臺北豚仲買人間。憤慨其無理。齊舉反對一節。已如前報。中村勸業課長將與臺北州富田勸業課長。梶原。大飼兩技師等。出爲斡旋。一面仲買人一邊。決定於本十八日。向臺北市役所。提出陳情書。其內容如左。

陳情書

今般臺北州農會。自昭和七年四月十日起。爲農會費。由余等屠豚業者。徵收料金二十錢。在臺北屠畜場。除右農會費前納而外。交納屠畜稅之納入票。始得納稅。然在余等。以該農會費之納金。甚不合理第以營業上。不得已交納。據農會規程。飼豚之人。欲屠豚時。要爲生産者之農會員納稅。然余等。居住臺北市內。飼豚禁止區域內。辦理搬入各地生豚。並設置於屠畜場內之宜設繫留場。於其翌日屠殺。此間並不供給飼料。故不得謂之養豚。不過屠殺前。辦理各州搬入豚。自無有要納上記農會費之義務。故今後臺北州以外各地。搬入之生豚若有搬出地之官衙。驛長。船長。並街庄帝庄組合等之證明。則希望免除此種會費。

臺北市場所屬仲買人連署陳情。

仲買人廖枘外三十名右猛烈運動。云務欲要求州當局撤去。照從前他州搬入豚。不徵收屠殺稅。査農會。徵收理由。則謂由中南部搬入之豚。要飼養數時間。故視之爲州下飼養豚。其對於是。仲買人一邊。則以爲豚屬外州由中南部搬入之間。長則十時間。短則二三時間。其間雖與以水。或飼料。然此決非爲飼養目的。引證西門市場之販賣鰻、鯽、其他溪魚等例。以爲合理的之辨駁。有如既報云。

白粉工場
因雨倒壞
損害六百餘圓

新竹市南門一〇五番地黃昌福經營之白粉製造工場。數日來降雨。去十五日午後九時。突然倒壞。室內所藏之甕器二十個。碎如微塵。白粉原料。亦盡歸烏有。損害額達六百餘圓。幸人畜無傷云。

大稻埕永樂會
開總會兼發會式
西澤市尹臨場述祝

既報臺北市永樂會。自客年來。籌備創立事務。最近已告就緒。爰于去十六日午後三時十五分。假江山樓旗亭。先開創立總會次發會式。而總會順序。創立委員鄭玉氏報告經過後。選舉臨時議長。陳茂通氏動議懇託來賓郭廷俊氏爲議長。衆議一決。于是郭氏就議長席。選臨時書記及署名人。次審議會則前後二十條。皆熱心討論除三四條而外。餘悉可決最後選舉役員。由議長指名詮衡委員二十名。詮衡各町理事。監事評議員。結局選定役員如左。

▲永樂町二丁目。理事李俊啓氏。監查黃德蟳氏。評議員齊藤庄治。洪圍飛兩氏。

▲同三丁目。理事陳茂通。吳玉奏。林榮。黃君治四氏。監查陳水田氏。評議員鄭當柟。黃諒。高地龍。吳潤哪。陳滿玉五氏●

▲同四丁目。理事莊輝玉。蘇穀保。許火車。李友寬四氏。監查郭烏降氏。評議員陳存。蔡昆壯。蔡水發。周落堤王成渠五氏。

而理事中再互選正副會長結局以陳茂通氏爲正會長。莊輝玉李俊啓兩氏副之。午後六時頃。總會閉會。繼開發會式。議長先述沿今經過。次希將來各位後援。以代敍辭。由是入議事。會員中有一二提議道路改修請願件。由議長應答。次來賓西澤臺北市尹祝詞。陳天來張清港氏。相踵述祝詞。次披露祝電。會長謝詞。七時十分前閉式。式後開祝宴。至八時餘散會。是日出席者。西澤市尹。佐々木助役。中村市勸務課長。文書庶務兩係長。岩田北署長。同各係員。齋藤大稻埕郵便局長。郭廷俊。陳天來。張清港。柯文德其他諸氏。又本會々員。計約百三十名云。

羅東

爭設高女

中瀨臺北州知事。者番初巡視蘭陽。蘇澳庄長。陳純精羅東街長。欵願高女設於羅東。宜蘭街長亦陳情高女設于宜蘭。而羅東街民。主張宜蘭設農林之時。宜蘭街長。曾與羅東口約。即高女讓于羅東云。

假橋興工

濁水溪假橋。日前若干工事。當局聲明此橋。乃半永久之吊橋。羅東與宜蘭開交通。絕對安全。一般住民。甚然喜悅也。

道士罰拘

既報羅東道士演劇。徒弟被酒精熒惑一節。最近道士數名。經已訂了各二十天結案云。

嘉義

行啓記念

四月十六日。行啓[illegible]於東宮時。行[illegible]是日午前九時[illegible]役所。及其他[illegible]集[illegible]式。[illegible]

除隊迎送

臺灣步兵第二[illegible]省。京來廿日[illegible]通過新義驛。業[illegible]通達各關係官[illegible]出驛站迎送云。

詩

八罩境 天隨

[illegible]

打麻雀與吃肴
饌同麻雀無好
牌則無趣肴不
用味の素則無味

あぢのもと
味の素

近有假貨頗多
請認明眞商標

登錄商標

[illegible] 味の素本舗 鈴木商店